教員勤務実態調査（H28）（追加集計分）

【校長】～業務内容別の学内勤務時間（１日当たり）～

平日（校長）	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
朝の業務	0:16	0:15	+0:01	0:19	0:19	±0:00
授業（主担当）	0:03	0:04	+0:01	0:01	0:00	+0:01
授業（補助）	0:02			0:00		
授業準備	0:01	0:00	+0:01	0:01	0:00	+0:01
学習指導	0:02	0:01	+0:01	0:01	0:00	+0:01
成績処理	0:00	0:01	-0:01	0:00	0:00	±0:00
生徒指導（集団）	0:21	0:28	-0:07	0:12	0:12	±0:00
生徒指導（個別）	0:06	0:05	+0:01	0:07	0:06	+0:01
部活動・クラブ活動	0:02	0:01	+0:01	0:02	0:06	-0:04
児童会・生徒会指導	0:00	0:01	-0:01	0:01	0:01	±0:00
学校行事	0:32	0:29	+0:03	0:12	0:31	-0:19
学年・学級経営	0:01	0:00	+0:01	0:00	0:00	±0:00
学校経営	3:01	1:45	+1:16	2:44	1:33	+1:11
職員会議等	0:19	0:47	-0:06	0:28	1:01	-0:03
個別打ち合わせ	0:22			0:30		
事務（調査回答）	0:14	1:47	+0:15	0:15	2:09	+0:01
事務（学納金）	0:01			0:01		
事務（その他）	1:47			1:54		
校内研修	0:24	0:36	-0:12	0:19	0:24	-0:05
保護者・PTA対応	0:16	0:22	-0:06	0:17	0:23	-0:06
地域対応	0:12	0:09	+0:03	0:10	0:08	+0:02
行政・関係団体対応	0:26	0:26	±0:00	0:28	0:31	-0:03
校務としての研修	0:31	0:24	+0:07	0:27	0:21	+0:06
校外での会議等	0:52	0:50	+0:02	1:08	1:05	+0:03
その他校務	0:36	1:30	-0:54	0:47	1:20	-0:33

土日（校長）	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
朝の業務	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
授業（主担当）	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
授業（補助）	0:00			0:00		
授業準備	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学習指導	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
成績処理	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
生徒指導（集団）	0:01	0:00	+0:01	0:00	0:00	±0:00
生徒指導（個別）	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
部活動・クラブ活動	0:03	0:01	+0:02	0:10	0:04	+0:06
児童会・生徒会指導	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学校行事	0:09	0:01	+0:08	0:08	0:00	+0:08
学年・学級経営	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学校経営	0:10	0:01	+0:09	0:12	0:01	+0:11
職員会議等	0:01	0:00	+0:02	0:00	0:01	±0:00
個別打ち合わせ	0:01			0:01		
事務（調査回答）	0:01	0:07	+0:06	0:02	0:06	+0:12
事務（学納金）	0:00			0:00		
事務（その他）	0:12			0:16		
校内研修	0:01	0:00	+0:01	0:01	0:00	+0:01
保護者・PTA対応	0:12	0:08	+0:04	0:11	0:07	+0:04
地域対応	0:14	0:09	+0:05	0:20	0:09	+0:11
行政・関係団体対応	0:02	0:00	+0:02	0:04	0:01	+0:03
校務としての研修	0:00	0:00	±0:00	0:03	0:00	+0:03
校外での会議等	0:06	0:02	+0:04	0:08	0:03	+0:05
その他校務	0:07	0:08	-0:01	0:13	0:17	-0:04

※18年度調査と同様に、1分未満の時間は切り捨てて表示。

【副校長・教頭】～業務内容別の学内勤務時間（1日当たり）～

平日（副校長・教頭）	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
朝の業務	0:12	0:12	±0:00	0:17	0:21	-0:04
授業（主担当）	0:29	0:31	+0:09	0:20	0:26	-0:01
授業（補助）	0:11			0:05		
授業準備	0:06	0:05	+0:01	0:09	0:10	-0:01
学習指導	0:05	0:03	+0:02	0:02	0:01	+0:01
成績処理	0:02	0:02	±0:00	0:03	0:03	±0:00
生徒指導（集団）	0:16	0:22	-0:06	0:14	0:18	-0:04
生徒指導（個別）	0:09	0:05	+0:04	0:04	0:09	-0:05
部活動・クラブ活動	0:00	0:01	-0:01	0:04	0:05	-0:01
児童会・生徒会指導	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
学校行事	0:21	0:28	-0:07	0:14	0:32	-0:18
学年・学級経営	0:01	0:00	+0:01	0:00	0:00	±0:00
学校経営	2:50	1:47	+1:03	2:52	2:14	+0:38
職員会議等	0:19	0:45	-0:06	0:25	0:54	-0:01
個別打ち合わせ	0:20			0:28		
事務（調査回答）	0:37	3:30	+0:29	0:38	3:02	+0:59
事務（学納金）	0:05			0:07		
事務（その他）	3:17			3:16		
校内研修	0:20	0:20	±0:00	0:16	0:11	+0:05
保護者・PTA対応	0:35	0:32	+0:03	0:28	0:29	-0:01
地域対応	0:10	0:12	-0:02	0:08	0:07	+0:01
行政・関係団体対応	0:19	0:19	±0:00	0:20	0:19	+0:01
校務としての研修	0:21	0:18	+0:03	0:23	0:17	+0:06
校外での会議等	0:20	0:21	-0:01	0:26	0:24	+0:02
その他校務	0:35	1:20	-0:45	0:37	1:33	-0:56

土日（副校長・教頭）	小学校			中学校		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
朝の業務	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
授業（主担当）	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
授業（補助）	0:00			0:00		
授業準備	0:00	0:00	±0:00	0:01	0:00	+0:01
学習指導	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
成績処理	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
生徒指導（集団）	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
生徒指導（個別）	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
部活動・クラブ活動	0:02	0:02	±0:00	0:14	0:12	+0:02
児童会・生徒会指導	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学校行事	0:07	0:01	+0:06	0:06	0:00	+0:06
学年・学級経営	0:00	0:00	±0:00	0:00	0:00	±0:00
学校経営	0:16	0:05	+0:11	0:18	0:05	+0:13
職員会議等	0:00	0:00	+0:01	0:00	0:01	±0:00
個別打ち合わせ	0:01			0:01		
事務（調査回答）	0:02	0:19	+0:07	0:04	0:15	+0:16
事務（学納金）	0:00			0:00		
事務（その他）	0:24			0:27		
校内研修	0:01	0:00	+0:01	0:00	0:00	±0:00
保護者・PTA対応	0:16	0:15	+0:01	0:14	0:10	+0:04
地域対応	0:15	0:09	+0:06	0:14	0:06	+0:08
行政・関係団体対応	0:02	0:00	+0:02	0:03	0:02	+0:01
校務としての研修	0:04	0:01	+0:03	0:02	0:00	+0:02
校外での会議等	0:01	0:00	+0:01	0:03	0:00	+0:03
その他校務	0:09	0:08	+0:01	0:09	0:14	-0:05

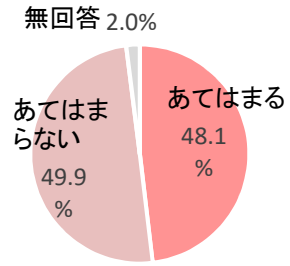
※18年度調査と同様に、1分未満の時間は切り捨てて表示。

教員勤務実態調査　～学校調査【暫定集計】学納金の処理～

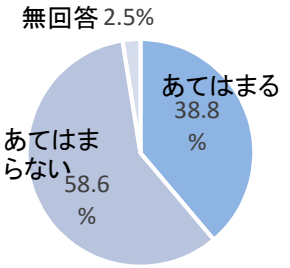
学納金の処理については、給食費・その他の学納金ともに銀行振込・口座引落しが多い。

Q 給食費の公会計化がなされているか

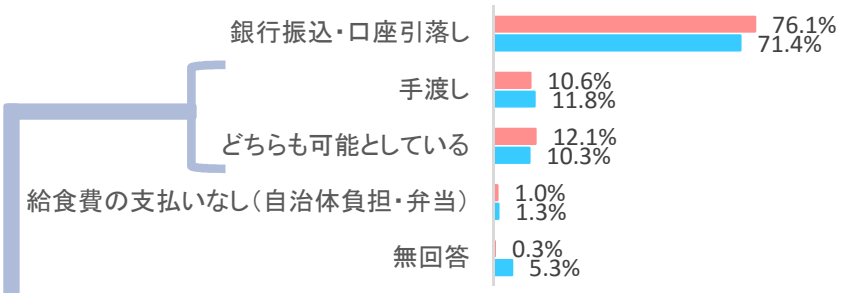
__小学校



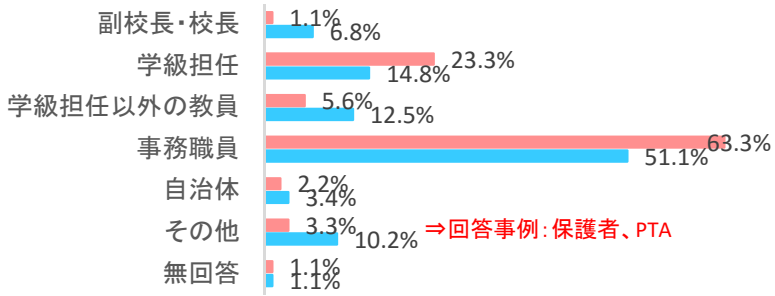
__中学校



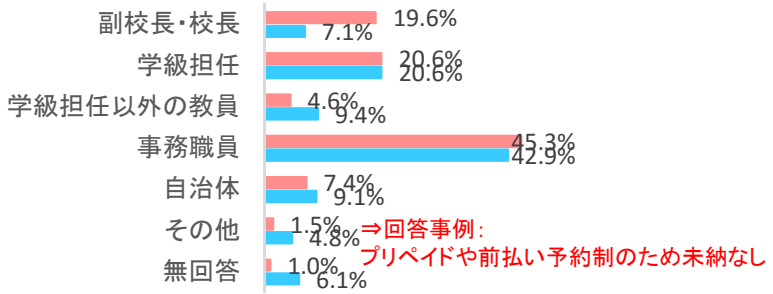
Q 給食費の処理をどのように行っていますか



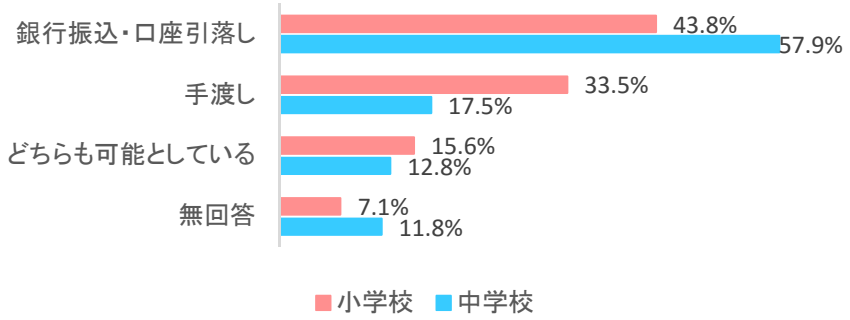
Q 「手渡し」「どちらも可能としている」場合、給食費の徴収は誰が担当していますか



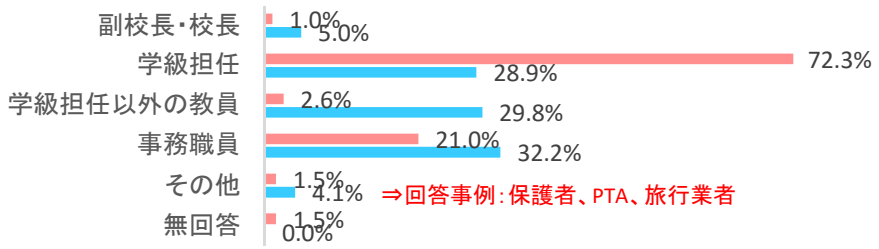
Q 給食費の未納の督促等を誰が担当していますか



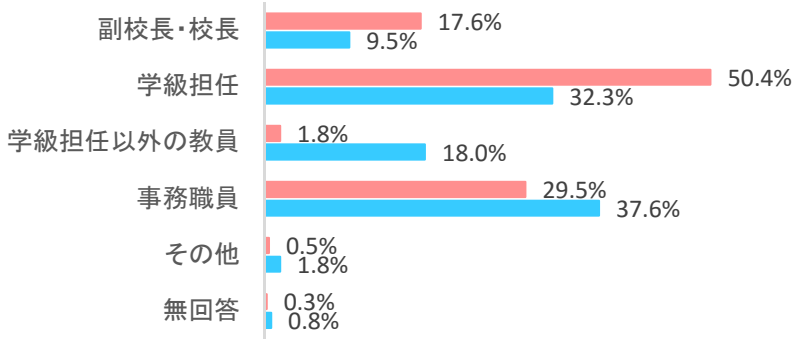
Q その他の学納金（学用品、PTA会費、修学旅行費）の処理をどのように行っていますか



Q 「手渡し」「どちらも可能としている」場合、その他の学納金の徴収は誰が担当していますか



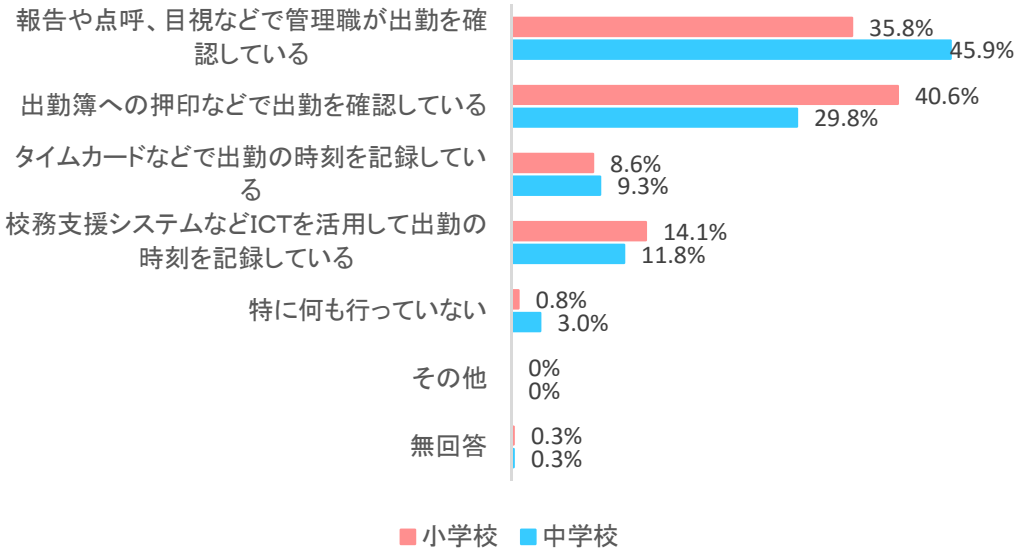
Q その他の学納金の未納の督促等を誰が担当していますか



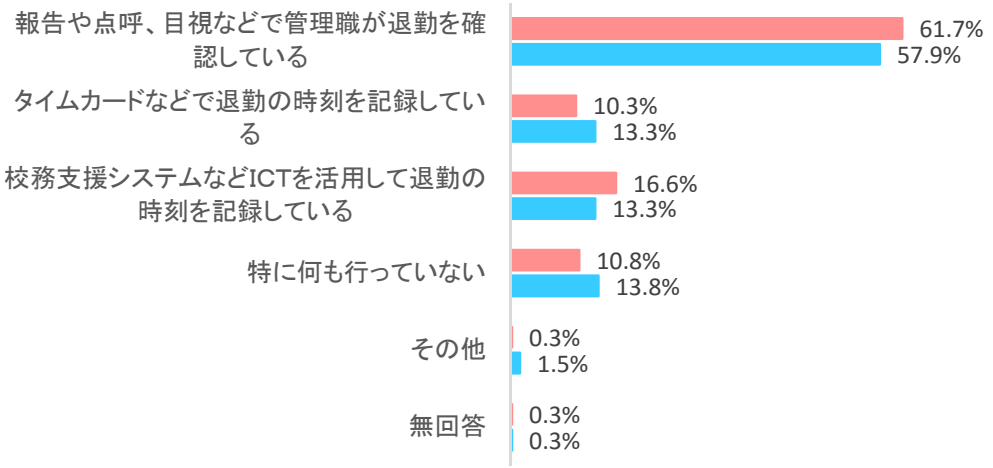
教員勤務実態調査　～学校調査【暫定集計】出退勤管理等の取組～

出退勤時刻の管理については、タイムカードや校務支援システムを活用する事例が増えているが、報告や点呼、目視などで管理職が確認する方法が最も多い。
勤務時間縮減に向けた取組は、会議の精選・短縮が最も多い。

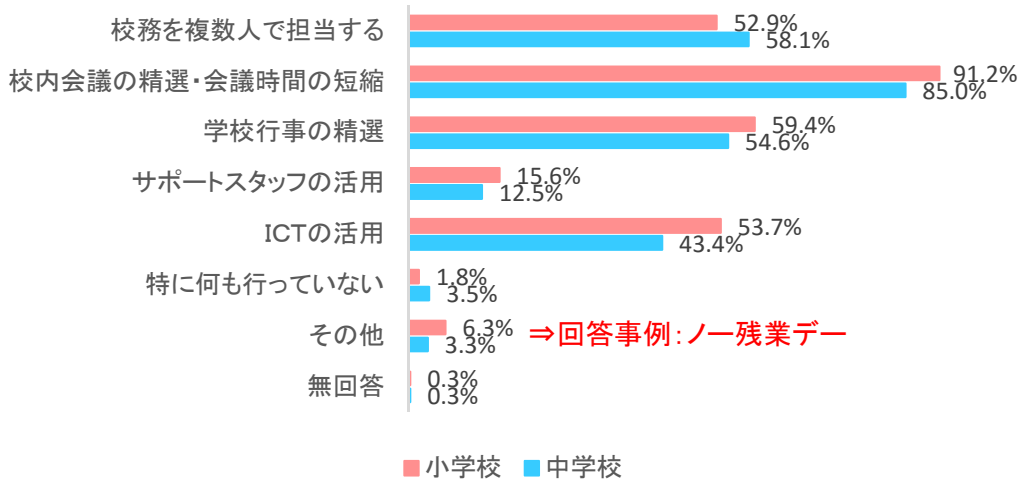
Q　教員の毎日の出勤時刻の管理をどのように行っていますか



Q　教員の毎日の退勤時刻の管理をどのように行っていますか



Q　貴校では、教職員の勤務時間縮減に向けて次のような取組が行われていますか（複数回答）

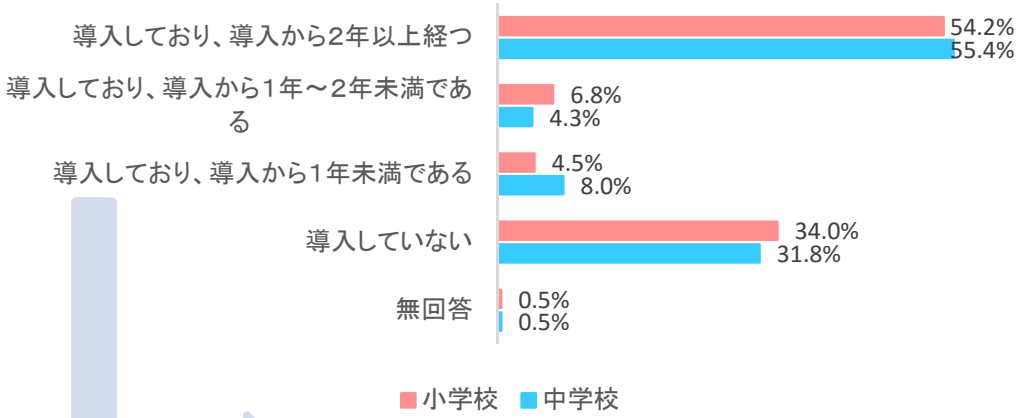


教員勤務実態調査　～学校調査【暫定集計】校務支援システム等～

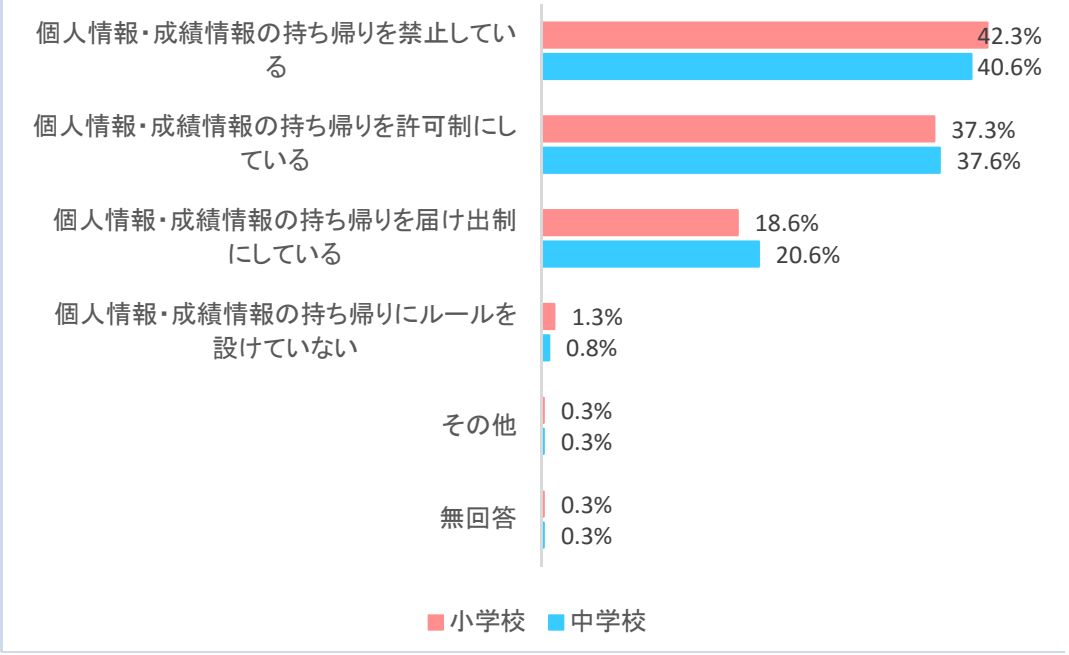
校務支援システムを導入している場合は、教員が管理していることが多く、使用法の質問対応についても校内の教職員が対応していることが多い。
ほとんどの学校で個人情報・成績情報の持ち出し制限を行っている。

Q 校務支援システムの導入状況

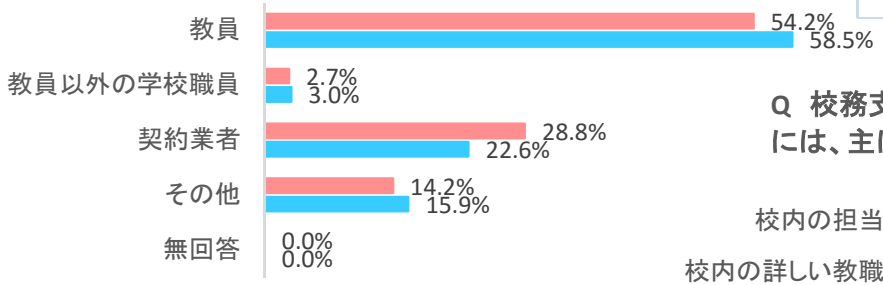
※「校務支援システム」とは、校務分掌に関する業務、教職員間の情報共有、家庭や地域への情報発信、服務管理上の事務、施設管理等を行うことを目的とし、教職員が一律に利用するシステムをいう



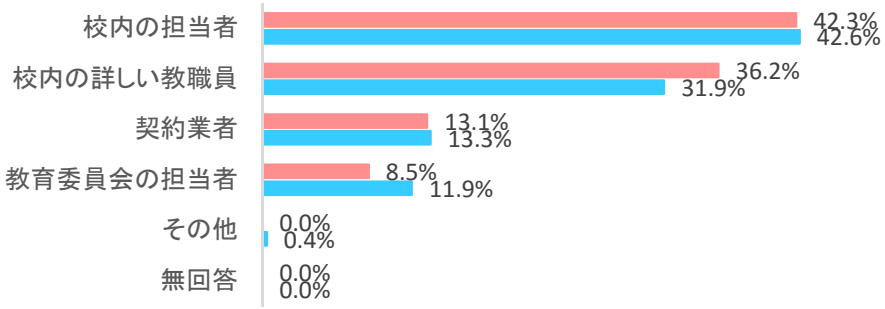
Q 情報の持ち出し制限をどのように行っていますか



Q 校務支援システムの管理は主に誰が行っていますか



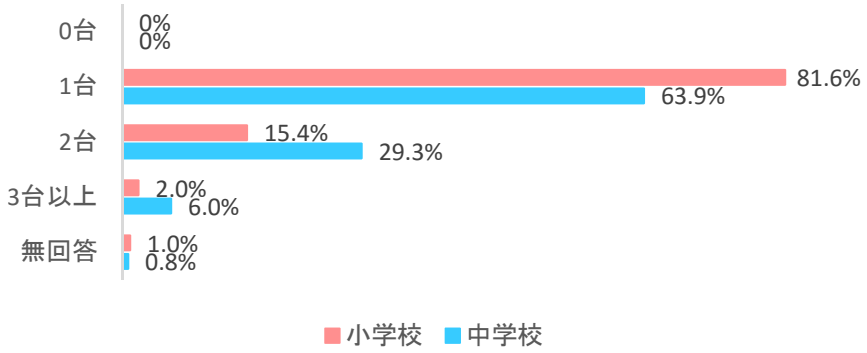
Q 校務支援システムの使用法がわからない教職員の質問には、主に誰が答えますか



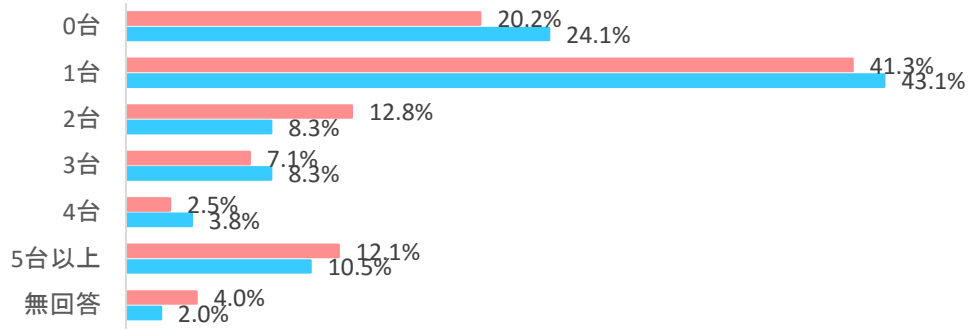
教員勤務実態調査　～学校調査【暫定集計】ICT機器の設置状況～

コピー機や印刷機については、1～2台の設置が多い一方で、教員の校務用コンピュータについては、ほとんどの学校で整備がされている。

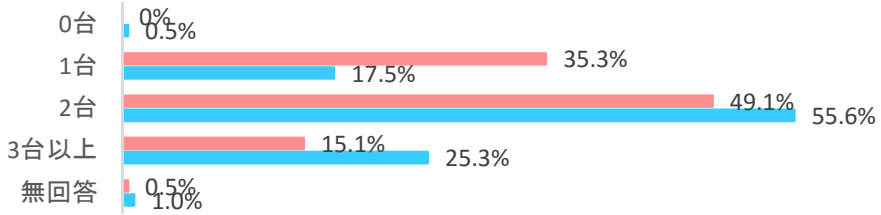
Q コピー機



Q 電子黒板

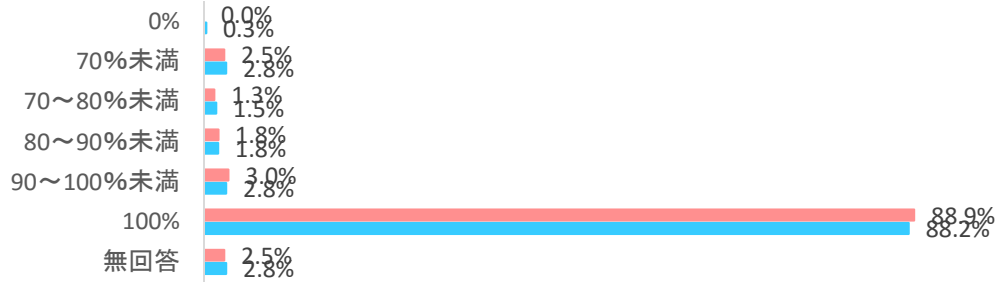


Q 印刷機

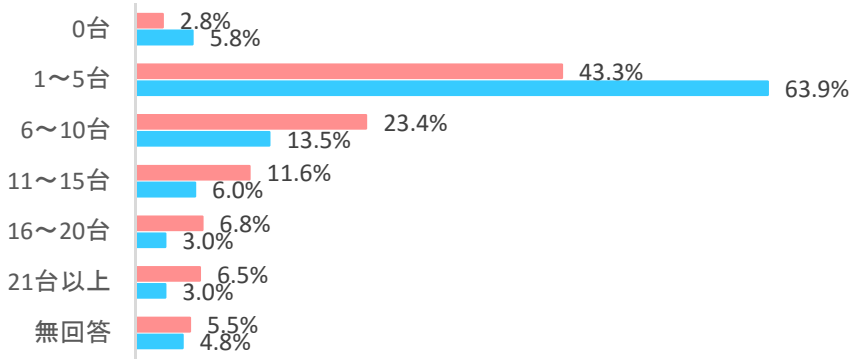


Q 教員の校務用コンピューター整備率

※整備台数÷教員数

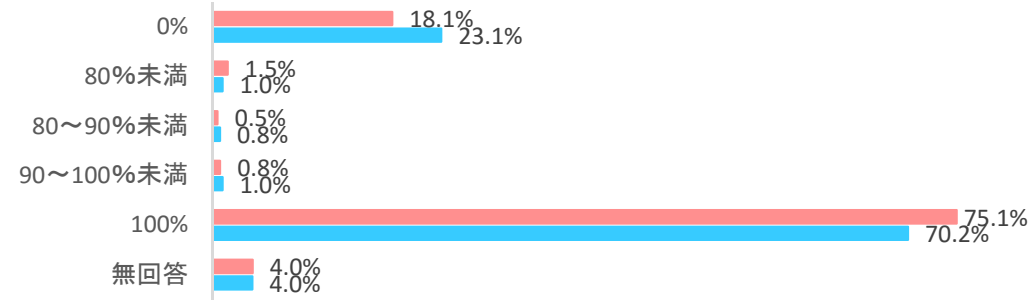


Q 実物投影機



Q 普通教室のLAN整備率

※整備されている普通教室数÷普通教室数



教員勤務実態調査の実施方法等に関する補足説明

Q1　今回10年ぶりに教員勤務実態調査を実施したのはなぜか。

A1 「経済・財政再生アクション・プログラム」（平成27年12月24日経済・財政一体改革推進委員会決定）では学校の業務改善が位置付けられておりますが、平成28年2月の同委員会のワーキンググループにおいて、「教員の勤務実態の改善は急務。5年に1回のTALIS調査の実施を待たずに、早期に実態を検証できる方策を検討すべきではないか」との指摘を受けたところです。

これを踏まえ、昨年度から実施している「教育政策の実証研究」の一環として、10年ぶりに教員の勤務実態を調査し、実証分析を進めることとしたものです。

（参考）経済・財政一体改革委員会　教育、産業・雇用等ワーキング・グループ（第3回）　平成28年3月16日　資料1より抜粋

第１回WGでの指摘事項に関する対応について①

工程表のモニタリングについて（初等中等教育関係）

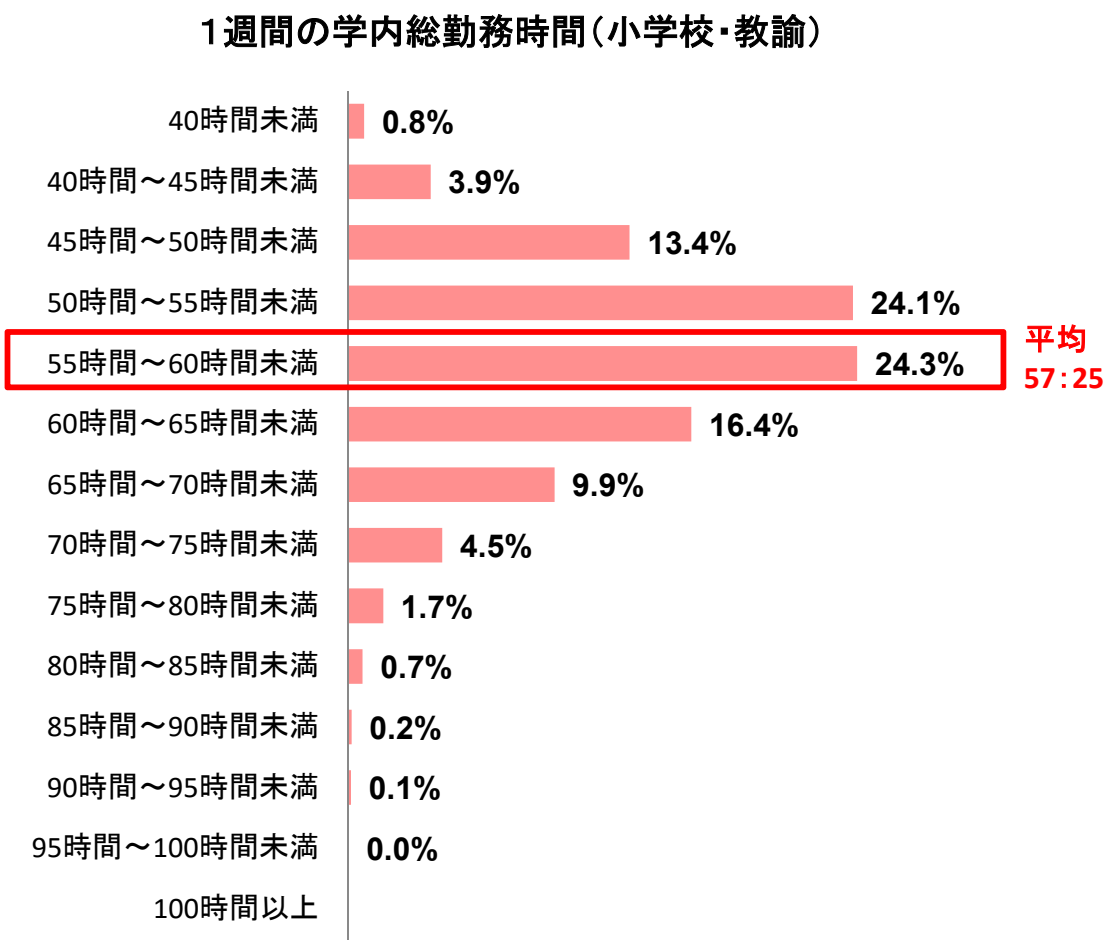
第1回WG（2月9日）における指摘：
教員の勤務実態の改善は急務。5年に1回のTALIS調査の実施を待たずに、早期に実態を検証できる方策を検討すべきではないか。PISA、TIMSS等で測定する初等中等教育の質の向上についても、毎年度モニタリングすべきではないか。

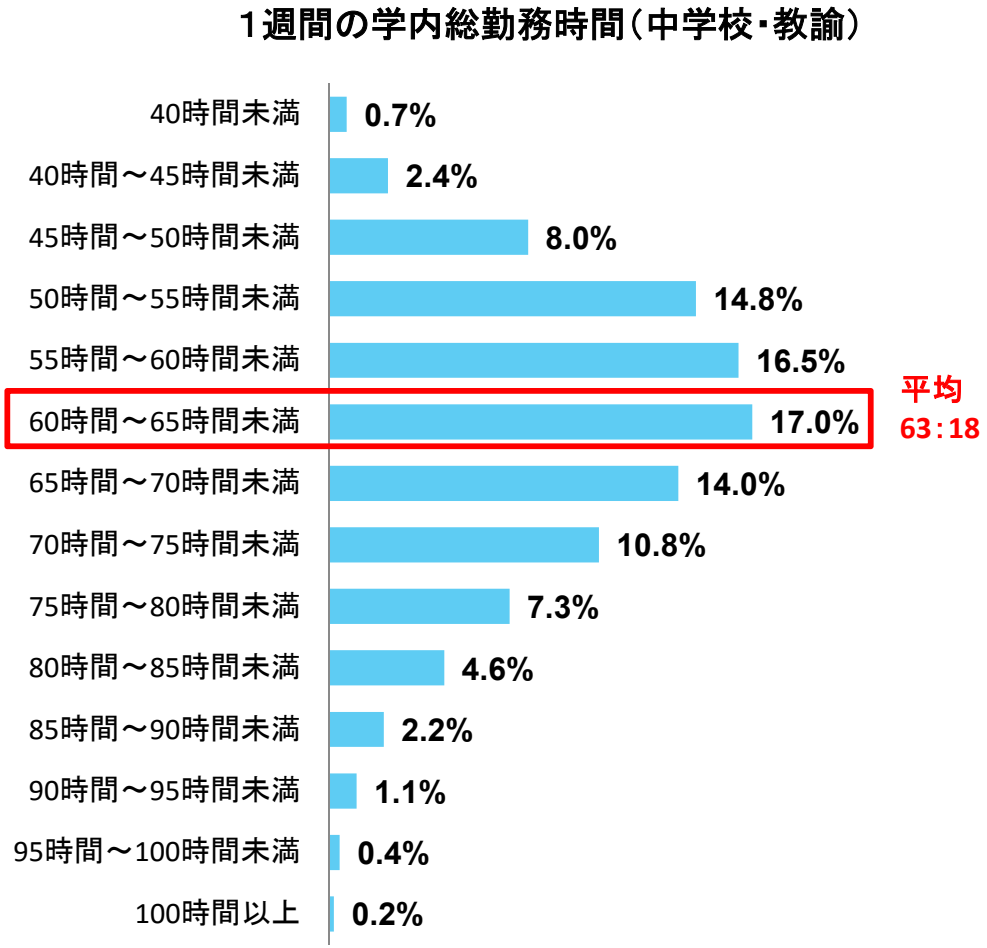
- 上記の指摘を踏まえ、2018年に次回調査が行われるOECD・TALIS調査に加えて、調査対象となる学校現場の負担に配慮した調査の規模や方法に留意しつつ、2016年度に、文部科学省として独自の勤務実態調査の実施を検討中。
- 教員の総勤務時間数に加えて、教員の事務業務が効率化され、児童生徒に対する指導の時間を確保できているかなど、勤務の質・内容も把握・分析するとともに、各教育委員会における「学校現場における業務改善のためのガイドライン」を踏まえた取組状況の調査（今月中に実施予定）等を通じて、勤務実態の改善に向けたPDCAサイクルを推進。
- 教育の質の向上については、国際調査の実施間隔を変更することはできないため、文部科学省として毎年度実施している全国学力・学習状況調査の結果を活用し、学力や学習意欲等の非認知能力を含めた教育の質の面での実態を把握。

Q2　教員の実際の勤務時間は、今回公表されたものよりも長い（短い）のではないか。

A2　今回公表した勤務時間の速報値は、あくまで平均値であり、実際の学内総勤務時間は、以下のとおりの分布となっております。

　なお、今後、どのような教員が勤務時間が長い（短い）傾向にあるのか等については、「教育政策の実証研究」の中で、より詳細な分析を進めていく予定です。





Q3　今回の調査時期（10・11月）は繁忙期ではないため不適切ではないか。

A3　今回の調査時期については、前回調査（平成18年度）の結果を踏まえ、通常期（長期休業期間を除いた時期）の平均に最も近いと考えられる時期を設定したものです。

　なお、今回の調査結果について前回調査と比較する際には、今回の調査時期と最も近い「第5期」のデータを使用しております。

●H18教員勤務実態調査より

		第1期 7/3～7/30 通常期	第2期 7/31～8/27 夏季休業期	第3期 8/28～9/24 通常期	第4期 9/25～10/22 通常期	第5期 10/23～11/19 通常期	第6期 11/20～12/17 通常期	通常期平均
小教諭	勤務日労働時間	10時間37分	8時間03分	10時間19分	10時間34分	10時間32分	10時間29分	10時間30分
	休日残業時間	0時間28分	0時間05分	0時間14分	0時間19分	0時間18分	0時間18分	0時間19分
	週あたり労働時間	54時間02分	40時間29分	52時間08分	53時間31分	53時間20分	53時間04分	53時間13分
中教諭	勤務日労働時間	11時間16分	8時間28分	10時間57分	10時間59分	11時間00分	10時間58分	11時間02分
	休日残業時間	2時間00分	0時間47分	1時間36分	1時間35分	1時間33分	1時間19分	1時間37分
	週あたり労働時間	60時間22分	43時間55分	57時間58分	58時間08分	58時間10分	57時間34分	58時間26分

H28の調査時期（平成28年10月17日～11月20日）を設定

Q4　今回の調査のサンプル数等については、信頼できる水準なのか。また、サンプル調査であれば、教員の負担を考慮して、調査対象校を減らすべきではないか。

A4　平成18年度調査の回収データを母集団と見なして、疑似的な抽出を行い、検定（母集団結果と標本結果との間でのt検定による平均値差の検定）を行ったところ、小学校中学校共に180校程度で、十分信頼できる結果が得られました。

　一方、今回の実証分析では、学校単位でのクロス分析（カテゴリ別の平均値の比較）を行うことを想定し、カテゴリを細分化した場合、1カテゴリあたりのサンプルが少なくならないように小中学校それぞれ400校を対象とすることとしました。

●サンプル数について

平成18年度調査
1期あたり360校（4週間を記録）

サンプル数の設定
※H18回収データを参考
※クロス分析を想定したサンプル数

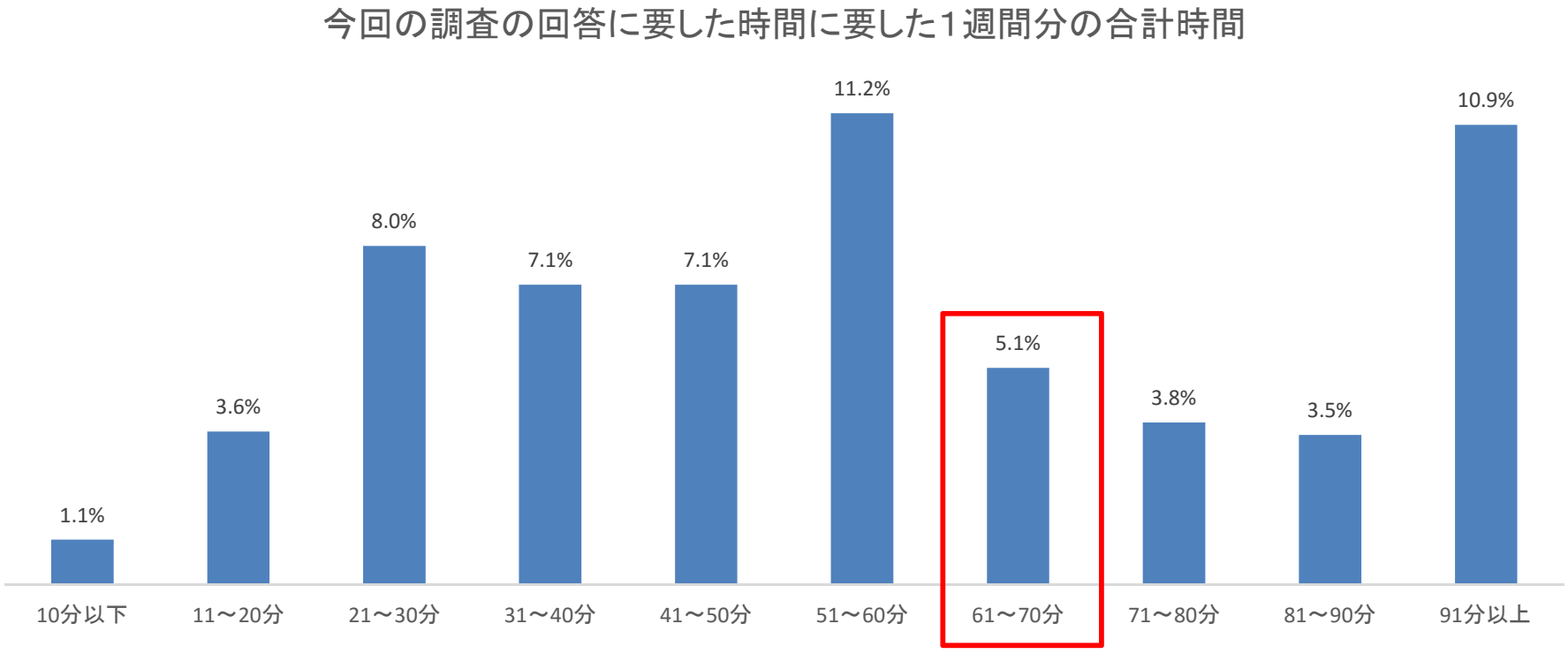
平成28年度調査
1期あたり400校（1週間を記録）

Q5　今回の調査自体が教員の負担になっているのではないか。

A5　前回調査では、28日間の勤務実態の記録をお願いしたところですが、先行研究等を踏まえ、7日間の調査でも信頼できる結果を得られると判断したことから、教員の負担も考慮して設定しました。

　一方、「今回の調査の回答に要した1週間分の合計時間」を質問したところ、平均回答時間は、小学校で64分、中学校で66分となっております。

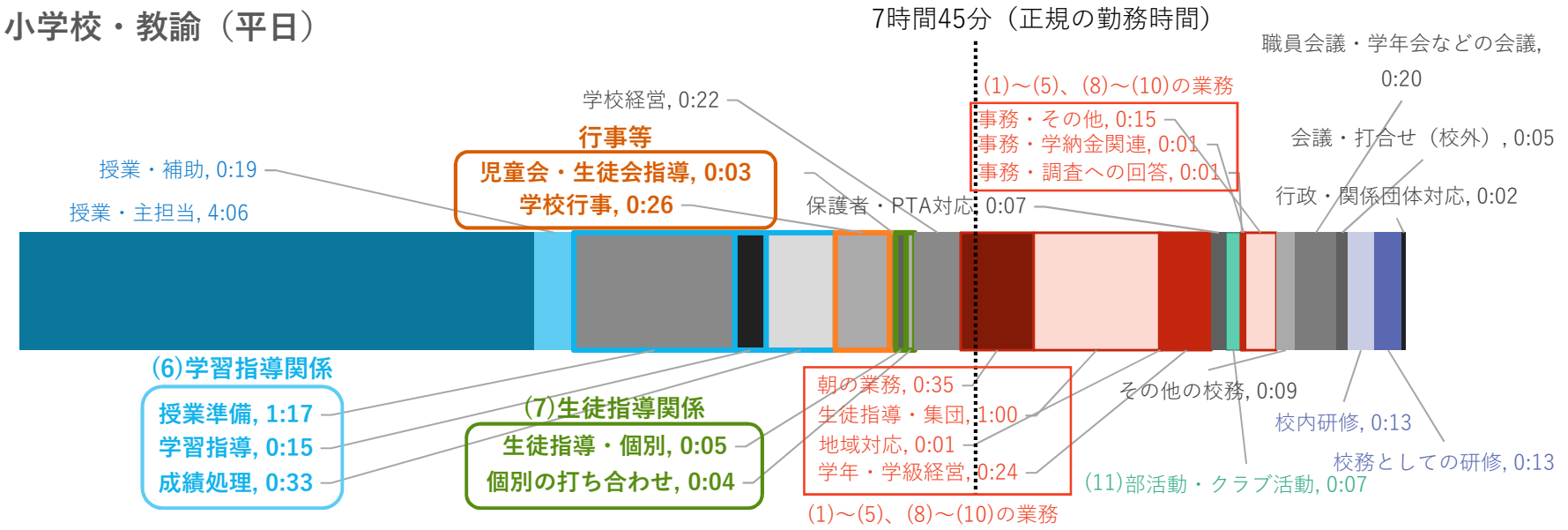
　いずれにせよ、調査に当たっては学校現場の負担に配慮した調査規模や方法に留意する必要があり、今後、教員勤務実態調査については、5年おきに実施することを予定しています。

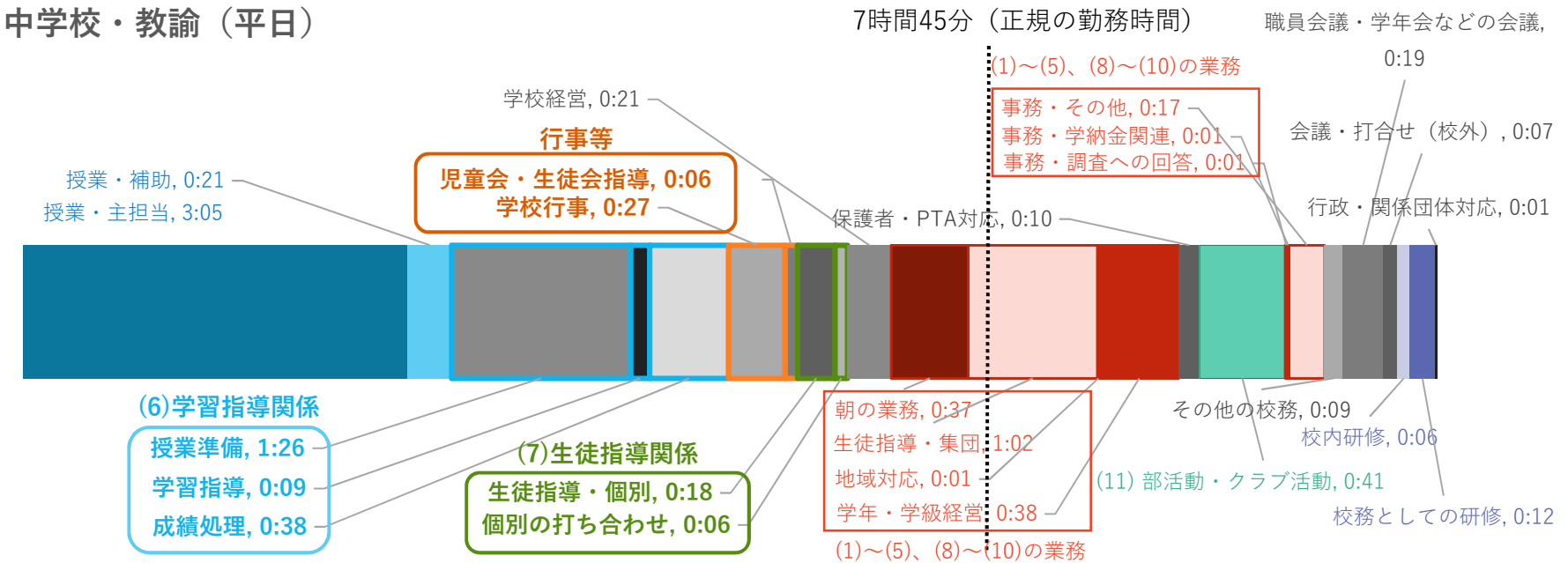


平均回答時間（1週間）
小学校64分、中学校66分

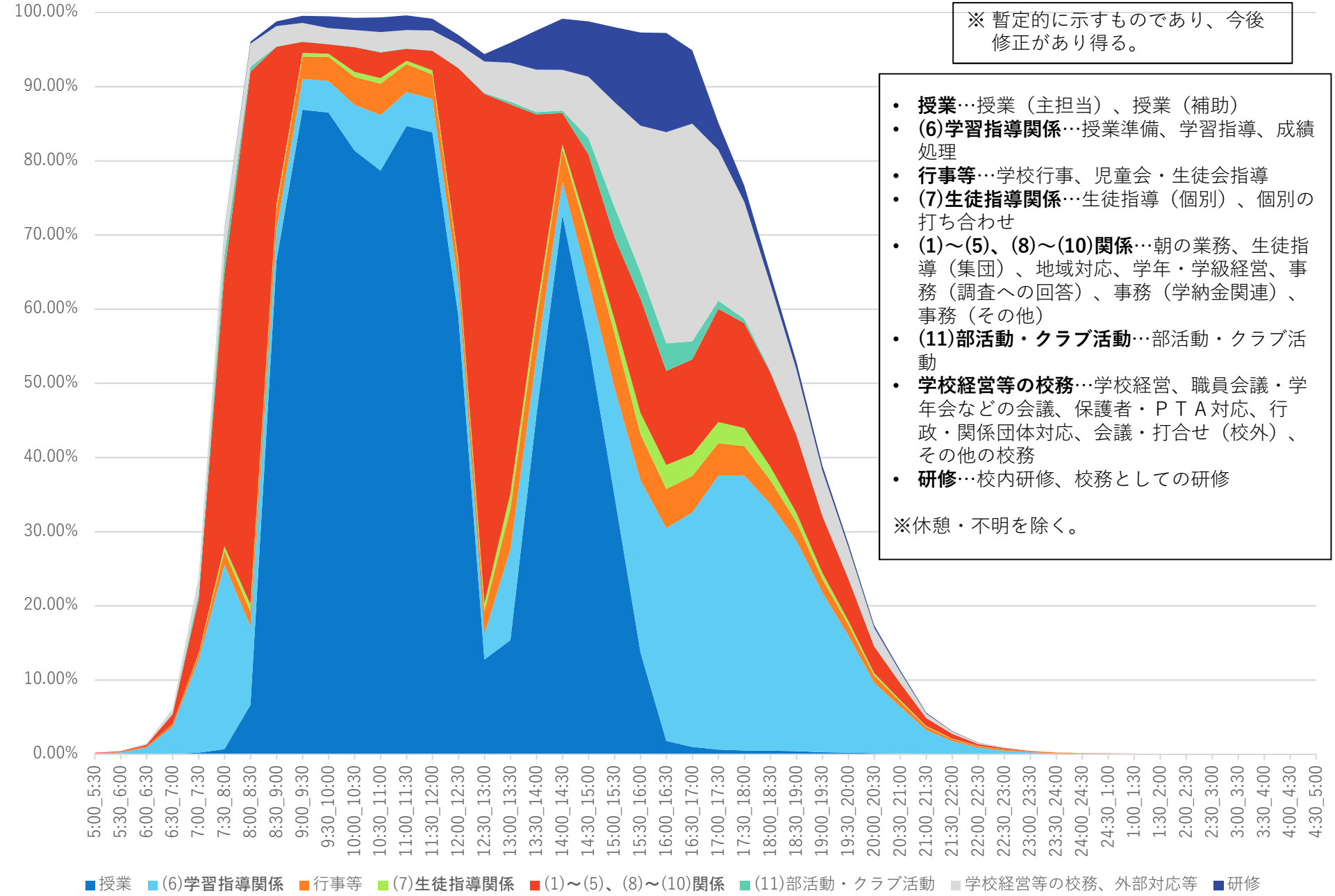
業務時間別の勤務時間（平成28年度教員勤務実態調査（速報値））

業務内容別の勤務時間（平成28年度教員勤務実態調査（速報値））





小学校・教諭（平日）の各時間帯の行為者率（平成28年度教員勤務実態調査（速報値））

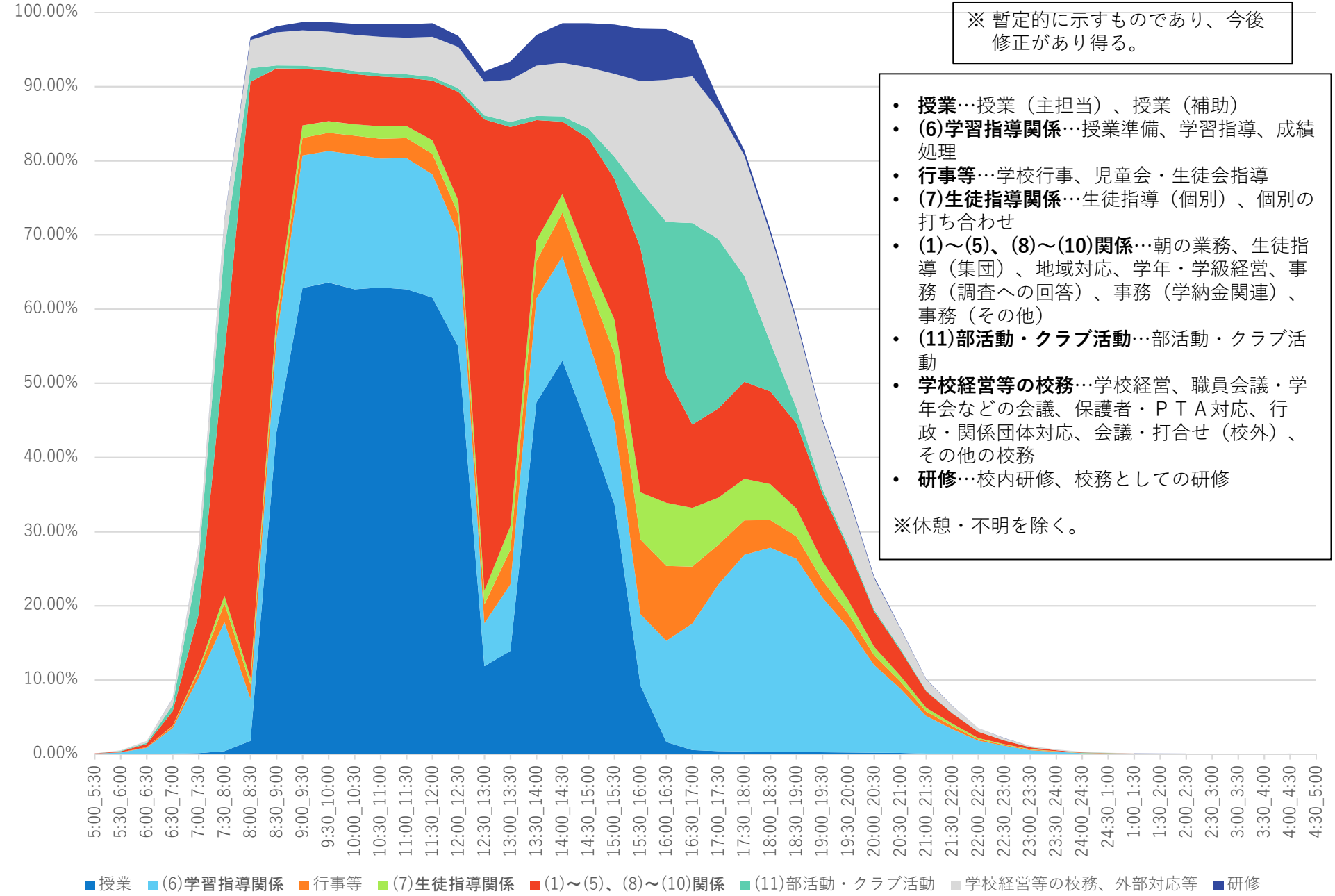


※ 暫定的に示すものであり、今後修正があり得る。

- **授業**…授業（主担当）、授業（補助）
- **(6)学習指導関係**…授業準備、学習指導、成績処理
- **行事等**…学校行事、児童会・生徒会指導
- **(7)生徒指導関係**…生徒指導（個別）、個別の打ち合わせ
- **(1)～(5)、(8)～(10)関係**…朝の業務、生徒指導（集団）、地域対応、学年・学級経営、事務（調査への回答）、事務（学納金関連）、事務（その他）
- **(11)部活動・クラブ活動**…部活動・クラブ活動
- **学校経営等の校務**…学校経営、職員会議・学年会などの会議、保護者・ＰＴＡ対応、行政・関係団体対応、会議・打合せ（校外）、その他の校務
- **研修**…校内研修、校務としての研修

※休憩・不明を除く。

中学校・教諭（平日）の各時間帯の行為者率（平成28年度教員勤務実態調査（速報値））



※ 暫定的に示すものであり、今後修正があり得る。

- **授業**…授業（主担当）、授業（補助）
- **(6)学習指導関係**…授業準備、学習指導、成績処理
- **行事等**…学校行事、児童会・生徒会指導
- **(7)生徒指導関係**…生徒指導（個別）、個別の打ち合わせ
- **(1)～(5)、(8)～(10)関係**…朝の業務、生徒指導（集団）、地域対応、学年・学級経営、事務（調査への回答）、事務（学納金関連）、事務（その他）
- **(11)部活動・クラブ活動**…部活動・クラブ活動
- **学校経営等の校務**…学校経営、職員会議・学年会などの会議、保護者・ＰＴＡ対応、行政・関係団体対応、会議・打合せ（校外）、その他の校務
- **研修**…校内研修、校務としての研修

※休憩・不明を除く。

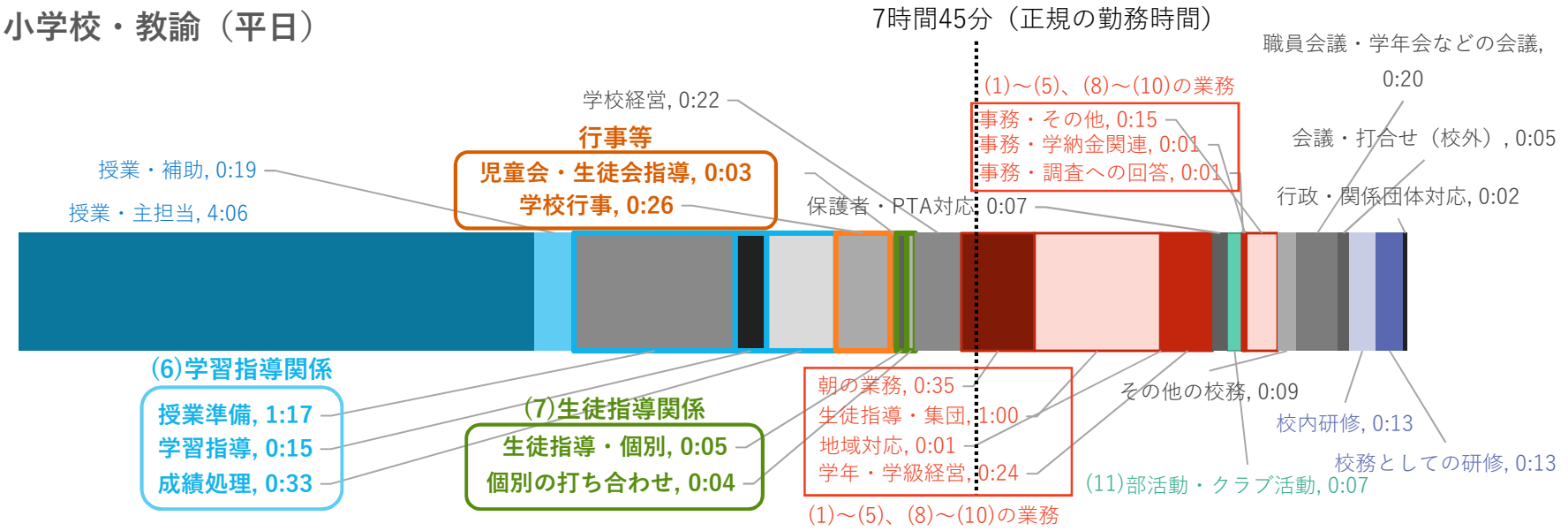
教員勤務実態調査の追加分析

（委員からのご指摘を踏まえた事項）

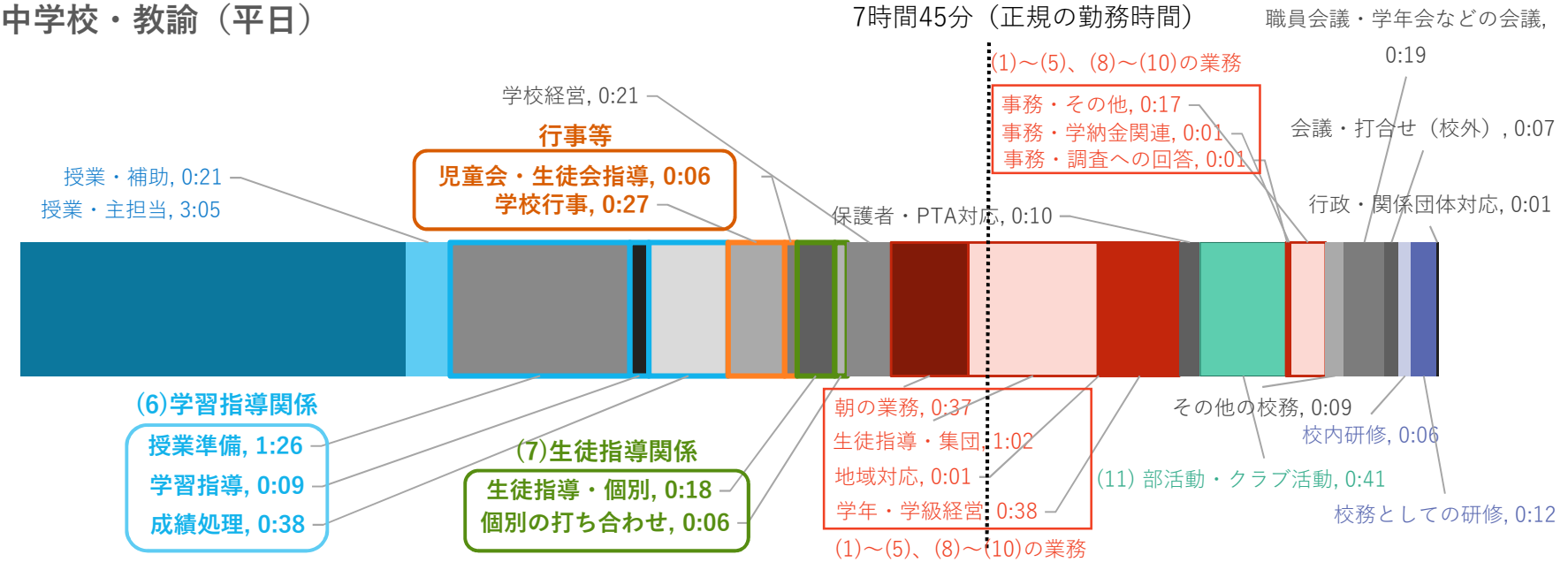
＊資料中、「教諭」については、特に断りのない限り主幹教諭・指導教諭を含む。また、持ち帰り業務の取り扱い・端数処理方法等については、本年4月28日公表の資料に準じる。

１．週60時間以上・未満の勤務（平成28年度教員勤務実態調査（速報値））

小学校・教諭（平日）

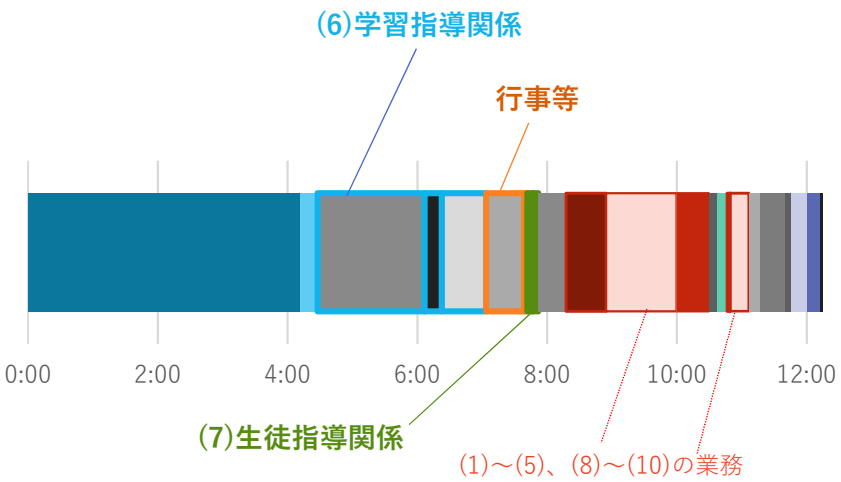


中学校・教諭（平日）

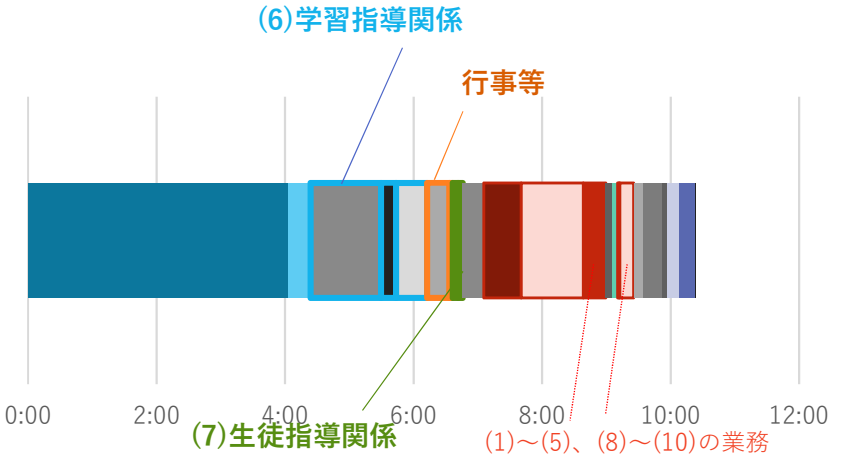


小学校教諭の平日勤務について、週60時間以上勤務の教員とそれ以外の教員とでは、主に、「授業準備」「学校行事」「成績処理」に差がある。

小学校・教諭（平日）週60時間以上勤務



小学校・教諭（平日）週60時間未満勤務

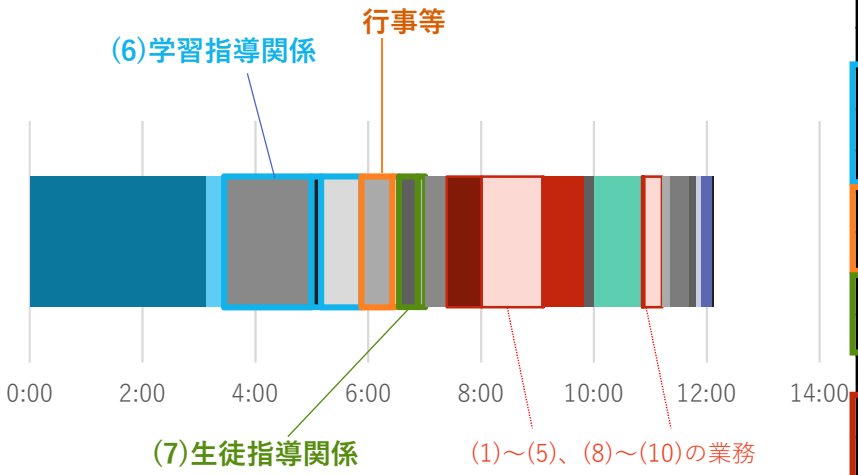


小学校教諭（平日）	60時間以上	60時間未満	差	
授業・主担当	4:12	4:03	0:09	*
授業・補助	0:16	0:21	−0:05	*
授業準備	1:39	1:06	0:33	*
学習指導	0:16	0:14	0:02	*
成績処理	0:41	0:29	0:12	*
学校行事	0:35	0:21	0:14	*
児童会・生徒会指導	0:03	0:03	0:00	
生徒指導・個別	0:05	0:05	0:00	
個別の打ち合わせ	0:05	0:04	0:01	*
学校経営	0:26	0:20	0:06	*
朝の業務	0:37	0:35	0:02	*
生徒指導・集団	1:05	0:58	0:07	*
地域対応	0:01	0:00	0:01	
学年・学級経営	0:29	0:21	0:08	*
保護者・PTA対応	0:08	0:06	0:02	*
部活動・クラブ活動	0:09	0:05	0:04	*
事務・調査への回答	0:02	0:01	0:01	
事務・学納金関連	0:01	0:01	0:00	
事務・その他	0:17	0:13	0:04	*
その他の校務	0:10	0:09	0:01	
職員会議・学年会などの会議	0:24	0:18	0:06	*
会議・打合せ（校外）	0:05	0:04	0:01	
校内研修	0:15	0:12	0:03	*
校務としての研修	0:12	0:14	−0:02	
行政・関係団体対応	0:02	0:01	0:01	
合計	12:15	10:24		

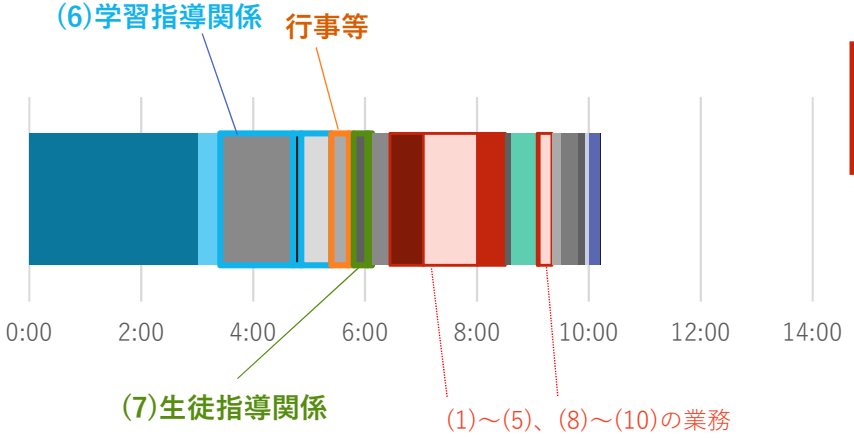
＊検定の結果5%水準で有意のもの（分散分析）

中学校教諭の平日勤務について、週60時間以上勤務の教員とそれ以外の教員とでは、主に、「部活動」「授業準備」「学校行事」「学年・学級経営」「成績処理」に差がある。

中学校・教諭（平日）週60時間以上勤務



中学校・教諭（平日）週60時間未満勤務



中学校教諭（平日）	60時間以上	60時間未満	差	
授業・主担当	3:08	3:01	0:07	*
授業・補助	0:19	0:24	−0:05	*
授業準備	1:33	1:18	0:15	*
学習指導	0:10	0:09	0:01	
成績処理	0:43	0:32	0:11	*
学校行事	0:33	0:19	0:14	*
児童会・生徒会指導	0:07	0:05	0:02	*
生徒指導・個別	0:20	0:15	0:05	*
個別の打ち合わせ	0:08	0:05	0:03	*
学校経営	0:23	0:19	0:04	*
朝の業務	0:37	0:36	0:01	
生徒指導・集団	1:05	0:58	0:07	*
地域対応	0:01	0:00	0:01	*
学年・学級経営	0:43	0:30	0:13	*
保護者・PTA対応	0:11	0:07	0:04	*
部活動・クラブ活動	0:51	0:27	0:24	*
事務・調査への回答	0:01	0:01	0:00	
事務・学納金関連	0:01	0:01	0:00	
事務・その他	0:19	0:14	0:05	*
その他の校務	0:09	0:10	−0:01	
職員会議・学年会などの会議	0:20	0:18	0:02	*
会議・打合せ（校外）	0:07	0:07	0:00	
校内研修	0:06	0:05	0:01	
校務としての研修	0:11	0:12	−0:01	
行政・関係団体対応	0:02	0:01	0:01	
合計	12:08	10:14		

＊検定の結果5%水準で有意のもの（分散分析）

２．担任の有無別勤務時間

小学校、中学校ともに、学級担任（単式）をしている教諭の勤務時間が最も長い。

小学校（教諭のみ）	平日（持ち帰り含まない）	土日（持ち帰り含まない）
学級担任（単式）をしている	11:27	1:11
複式学級の担任をしている	10:17	0:47
特別支援学級の担任をしている	10:52	0:46
学級担任をしておらず専科指導を担当している	10:30	1:12
学級担任をしておらず、通級指導または日本語指導を担当している	10:19	0:39
上記のいずれにも当てはまらない	10:57	1:09
無回答	10:42	1:05
全体	11:15	1:07

中学校（教諭のみ）	平日（持ち帰り含まない）	土日（持ち帰り含まない）
学級担任（単式）をしている	11:50	3:45
複式学級の担任をしている	11:37	2:00
特別支援学級の担任をしている	10:58	2:22
学級担任をしておらず、通級指導または日本語指導を担当している	10:43	2:46
上記のいずれにも当てはまらない	11:15	3:03
無回答	11:09	3:07
合計	11:32	3:22

３．学級担任の担当学年別勤務時間

小学校、中学校ともに、担当学年が上がるほど勤務時間が長い(※)。小学校では、低学年よりも高学年の担任の方が、「学校行事」に従事する時間が長く、「成績処理」の時間が短い。中学校では、３年生の担任について、「成績処理」「生徒指導（個別）」「保護者・PTA対応」に従事する時間が長い。　※ただし、小学校では、低学年ほど女性教員比率が高い（小1　85.5%　小6　女性46.0%）、かつ年齢層が高い（41歳以上：小1　50.9%、小6　39.8%）点について留意が必要。

平日（教諭のみ）	小学校							中学校			
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生		1年生	2年生	3年生	
a 朝の業務	0：40	0：39	0：39	0：38	0：36	0：37	*	0：41	0：40	0：40	
b1 授業（主担当）	4：24	4：30	4：36	4：32	4：19	4：20	*	3：16	3：18	3：13	
b2 授業（補助）	0：08	0：09	0：11	0：11	0：14	0：16	*	0：15	0：16	0：15	
c 授業準備	1：11	1：20	1：24	1：21	1：23	1：25	*	1：28	1：29	1：23	
d 学習指導	0：16	0：17	0：15	0：17	0：16	0：17		0：09	0：08	0：10	*
e 成績処理	0：46	0：41	0：41	0：38	0：38	0：34	*	0：35	0：34	0：51	*
f 生徒指導（集団）	1：08	1：07	1：01	1：03	1：04	1：03	*	1：06	1：05	1：05	
g 生徒指導（個別）	0：02	0：04	0：04	0：04	0：05	0：06	*	0：20	0：19	0：28	*
h 部活動・クラブ活動	0：05	0：06	0：07	0：07	0：07	0：09	*	0：45	0：45	0：40	*
I 児童会・生徒会指導	0：03	0：03	0：02	0：02	0：04	0：04	*	0：07	0：08	0：06	*
j 学校行事	0：23	0：21	0：18	0：26	0：33	0：30	*	0：25	0：36	0：24	*
k 学年・学級経営	0：31	0：27	0：25	0：25	0：28	0：27	*	0：57	0：53	0：52	*
l 学校経営	0：11	0：12	0：12	0：13	0：13	0：14		0：09	0：12	0：12	*
m1 職員会議・学年会などの会議	0：22	0：20	0：20	0：21	0：20	0：21		0：15	0：18	0：19	*
m2 個別の打ち合わせ	0：02	0：02	0：03	0：03	0：04	0：03		0：06	0：06	0：05	*
n1 事務（調査への回答）	0：01	0：00	0：01	0：01	0：01	0：01		0：01	0：01	0：01	
n2 事務（学納金関連）	0：01	0：00	0：00	0：00	0：01	0：01		0：01	0：00	0：00	
n3 事務（その他）	0：08	0：10	0：08	0：09	0：09	0：10		0：12	0：11	0：12	
o 校内研修	0：12	0：14	0：12	0：14	0：14	0：13		0：05	0：05	0：05	
p 保護者・ＰＴＡ対応	0：07	0：06	0：07	0：06	0：07	0：07		0：12	0：10	0：15	*
q 地域対応	0：00	0：00	0：00	0：00	0：01	0：00		0：00	0：00	0：00	
r 行政・関係団体対応	0：01	0：01	0：02	0：01	0：01	0：01		0：00	0：01	0：01	*
s 校務としての研修	0：12	0：13	0：12	0：13	0：12	0：13		0：13	0：12	0：10	
t 会議･打合せ（校外）	0：03	0：03	0：05	0：02	0：03	0：04	*	0：04	0：05	0：07	*
u その他の校務	0：07	0：05	0：07	0：07	0：07	0：08		0：06	0：06	0：07	
v 休憩	0：01	0：01	0：01	0：01	0：02	0：01	*	0：02	0：02	0：02	
W その他	0：00	0：01	0：01	0：01	0：01	0：00		0：01	0：01	0：00	*
合計	**11：17**	**11：22**	**11：26**	**11：26**	**11：33**	**11：37**	*	**11：42**	**11：52**	**11：56**	*

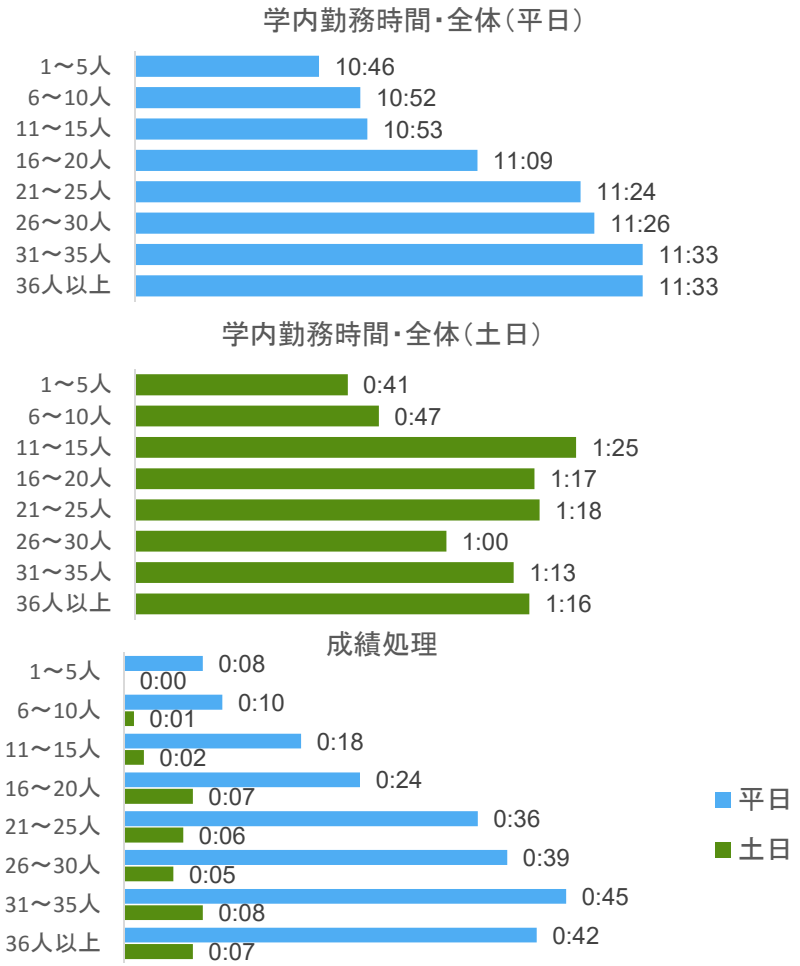
＊検定の結果5%水準で有意のもの（分散分析）

（参考）属性別勤務時間（担任児童数・授業担当生徒数と総勤務時間、成績処理）
～第１回特別部会　資料２－２より抜粋～

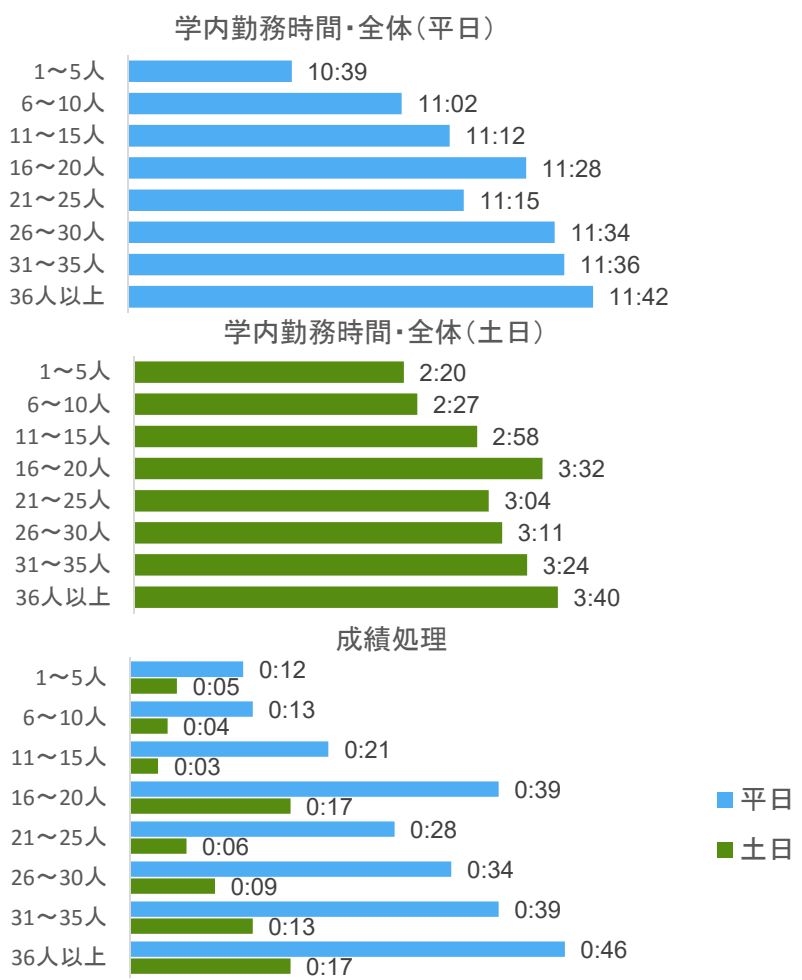
- 小学校では担任児童数が多いほど、平日の学内勤務時間全体及び成績処理に係る業務時間が長い傾向にある。

担任児童数、授業担当生徒数別の１日当たりの勤務時間（教諭）（時間：分）

小学校（担任児童数）



中学校（授業担当生徒数）



※勤務時間については、小数点以下を切り捨てて表示。
※「教諭」について、主幹教諭・指導教諭を含む。

（参考）調査の実施時期について　～第２回特別部会　参考資料３より抜粋～

Q3　今回の調査時期（10・11月）は繁忙期ではないため不適切ではないか。

A3　今回の調査時期については、前回調査（平成18年度）の結果を踏まえ、通常期（長期休業期間を除いた時期）の平均に最も近いと考えられる時期を設定したものです。
　なお、今回の調査結果について前回調査と比較する際には、今回の調査時期と最も近い「第５期」のデータを使用しております。

●H18教員勤務実態調査より

		第１期 7/3～7/30 通常期	第２期 7/31～8/27 夏季休業期	第３期 8/28～9/24 通常期	第４期 9/25～10/22 通常期	第５期 10/23～11/19 通常期	第６期 11/20～12/17 通常期	通常期平均
小教諭	勤務日労働時間	10時間37分	8時間03分	10時間19分	10時間34分	10時間32分	10時間29分	10時間30分
	休日残業時間	0時間28分	0時間05分	0時間14分	0時間19分	0時間18分	0時間18分	0時間19分
	週あたり労働時間	54時間02分	40時間29分	52時間08分	53時間31分	53時間20分	53時間04分	53時間13分
中教諭	勤務日労働時間	11時間16分	8時間28分	10時間57分	10時間59分	11時間00分	10時間58分	11時間02分
	休日残業時間	2時間00分	0時間47分	1時間36分	1時間35分	1時間33分	1時間19分	1時間37分
	週あたり労働時間	60時間22分	43時間55分	57時間58分	58時間08分	58時間10分	57時間34分	58時間26分

H28の調査時期（平成28年10月17日～11月20日）を設定

学校における働き方改革特別部会発表資料

教員勤務実態調査（平成２８年度）
『教員のストレス状況に関する分析について』

平成29年11月6日

教員勤務実態調査委託事業【メンタルヘルス】研究チーム
筑波大学：松崎一葉、斎藤環、市川政雄、
笹原信一朗、大井雄一、平井康仁、
道喜将太郎、高橋司、白木渚

本日の流れ

- ストレス状況に関する評価項目について
- 職種別データ

以下、教諭のみのデータ

- 年齢別・性別
- 勤務時間
- 部活動

評価項目

- K6　　抑うつ、不安を評価する指標
  6項目、5件法、5 点以上で高ストレス状態を示唆
- BSJS　　仕事の負荷を評価する指標
  20項目、4件法
- SOC　　人生に対する首尾一貫した感覚を評価する指標
  13項目、7件法
- AIS　　不眠を評価する指標
  8項目、4件法、6点以上で不眠を示唆

１．職種別データ

小学校教員

	K6	BSJS						SOC				AIS
		ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			
	K6得点	量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	AIS得点
校長（n = 304）	3.57	2.37	2.33	1.67	3.33	3.53	3.06	66.1	24.5	19.0	22.6	4.20
副校長・教頭（n = 337）	4.47	2.97	2.52	1.77	2.82	3.10	2.96	62.9	23.8	18.4	20.8	5.20
教諭（n = 5,402）	5.49	3.03	2.50	1.83	2.76	3.14	3.07	58.5	21.5	17.2	19.8	5.33
講師（n = 587）	5.26	2.59	2.29	1.70	2.65	3.15	3.10	58.1	21.4	17.0	19.7	4.97
養護教諭（n = 275）	5.34	2.49	2.28	1.85	3.00	3.01	3.00	58.6	21.4	17.1	20.1	4.98
栄養教諭（n = 68）	5.34	2.74	2.32	1.86	3.08	3.15	2.95	58.1	21.8	16.6	19.8	4.88
教育・研究系（n = 2,982）	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

小学校教員

	K6	BSJS						SOC				AIS
		ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			
	K6得点	量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	AIS得点
校長（n = 304）	3.57	2.37	2.33	1.67	3.33	3.53	3.06	66.1	24.5	19.0	22.6	4.20
副校長・教頭（n = 337）	4.47	2.97	2.52	1.77	2.82	3.10	2.96	62.9	23.8	18.4	20.8	5.20
教諭（n = 5,402）	5.49	3.03	2.50	1.83	2.76	3.14	3.07	58.5	21.5	17.2	19.8	5.33
講師（n = 587）	5.26	2.59	2.29	1.70	2.65	3.15	3.10	58.1	21.4	17.0	19.7	4.97
養護教諭（n = 275）	5.34	2.49	2.28	1.85	3.00	3.01	3.00	58.6	21.4	17.1	20.1	4.98
栄養教諭（n = 68）	5.34	2.74	2.32	1.86	3.08	3.15	2.95	58.1	21.8	16.6	19.8	4.88
教育・研究系（n = 2,982）	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

中学校教員

	K6	BSJS						SOC				AIS
		ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			
	K6得点	量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	AIS得点
校長（n = 285）	3.72	2.38	2.32	1.73	3.31	3.49	3.09	66.2	24.8	19.0	22.3	4.48
副校長・教頭（n = 314）	4.45	2.98	2.57	1.81	2.80	3.00	2.94	62.1	23.4	18.3	20.5	5.12
教諭（n = 6,357）	5.69	2.98	2.49	1.91	2.69	3.06	2.95	58.0	21.6	17.0	19.4	5.71
講師（n = 662）	5.33	2.56	2.30	1.84	2.65	3.12	3.05	57.6	21.1	17.0	19.4	5.19
養護教諭（n = 282）	4.88	2.43	2.32	1.91	3.01	3.07	2.92	58.9	21.6	17.1	20.2	4.66
栄養教諭（n = 29）	6.53	2.85	2.48	2.06	2.90	2.86	2.48	53.3	19.4	15.1	18.8	4.67
教育・研究系（n = 2,982）	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

中学校教員

	K6	BSJS						SOC				AIS
		ストレス増強要因			ストレス緩和要因			総得点	下位項目			
	K6得点	量的負荷	質的負荷	対人関係の困難	裁量度	達成感	同僚上司の支援	SOC総得点	把握可能感	処理可能感	有意味感	AIS得点
校長（n = 285）	3.72	2.38	2.32	1.73	3.31	3.49	3.09	66.2	24.8	19.0	22.3	4.48
副校長・教頭（n = 314）	4.45	2.98	2.57	1.81	2.80	3.00	2.94	62.1	23.4	18.3	20.5	5.12
教諭（n = 6,357）	5.69	2.98	2.49	1.91	2.69	3.06	2.95	58.0	21.6	17.0	19.4	5.71
講師（n = 662）	5.33	2.56	2.30	1.84	2.65	3.12	3.05	57.6	21.1	17.0	19.4	5.19
養護教諭（n = 282）	4.88	2.43	2.32	1.91	3.01	3.07	2.92	58.9	21.6	17.1	20.2	4.66
栄養教諭（n = 29）	6.53	2.85	2.48	2.06	2.90	2.86	2.48	53.3	19.4	15.1	18.8	4.67
教育・研究系（n = 2,982）	5.13	2.37	2.40	1.98	3.00	3.10	2.82	58.7	22.3	17.3	19.1	4.64

※ 教育・研究系は筑波研究学園都市を対象とした研究より引用

１．小括

１．**教諭**と教育・研究系の勤務者を比較すると
量的負荷が高い
裁量度が低い
メンタルヘルスの状態が不良である
いずれも小・中学校に共通

以下
　Nが最も多くメンタルヘルスの状態が悪い**教諭を対象**とする

２．メンタルヘルスの状態について

年代別のメンタルヘルスの状態

小学校

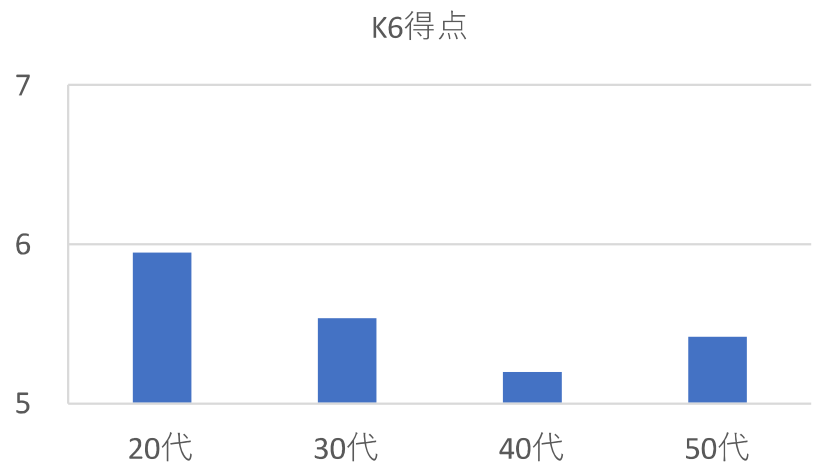
		K6得点	SOC得点
20代	(n = 1,233)	5.9	56.1
30代	(n = 1,280)	5.5	58.0
40代	(n = 1,291)	5.2	59.2
50代	(n = 1,433)	5.4	60.0
60代	(n = 104)	4.1	64.0

中学校

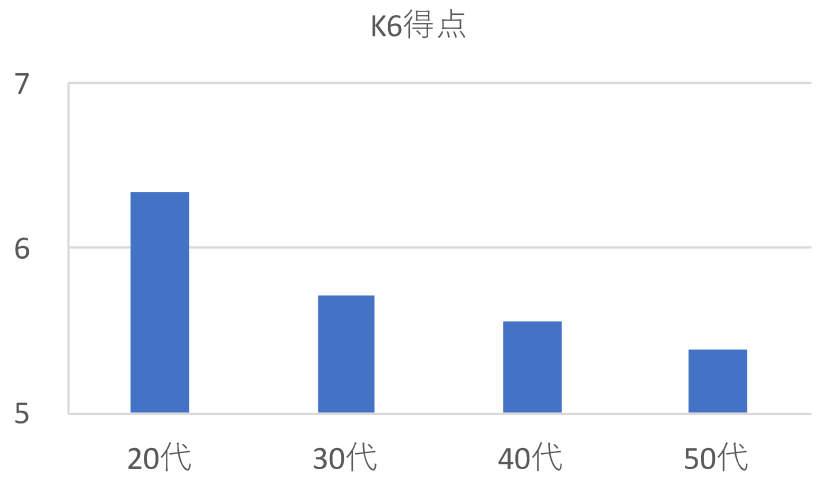
		K6得点	SOC得点
20代	(n = 1,342)	6.3	55.0
30代	(n = 1,524)	5.7	57.8
40代	(n = 1,485)	5.6	58.6
50代	(n = 1,824)	5.4	59.7
60代	(n = 121)	4.5	62.0

年代別のメンタルヘルスの状態

小学校



中学校



年代別・性別のメンタルヘルスの状態

小学校

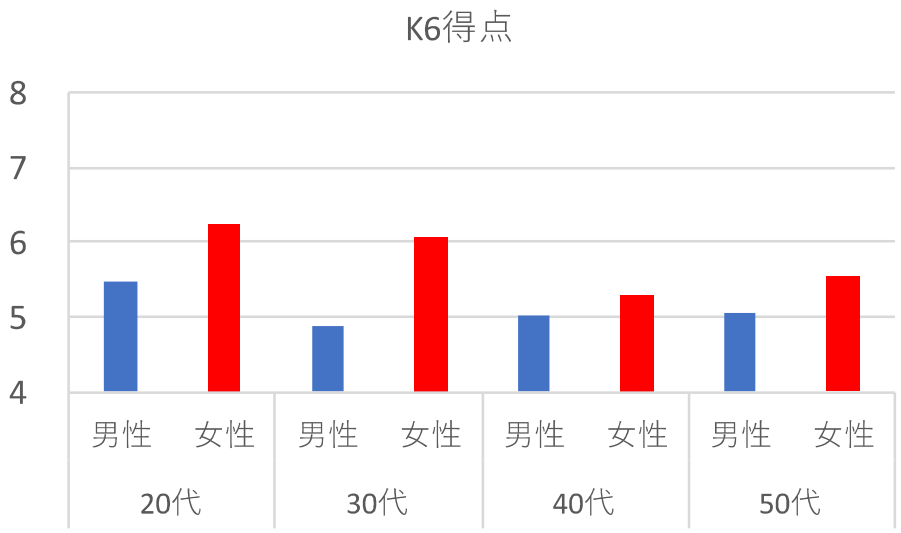
		K6得点	K6 ≧ 5
20代	男性（n = 458）	5.5	49.8
	女性（n = 771）	6.3	57.0
30代	男性（n = 607）	4.9	43.4
	女性（n = 669）	6.1	55.9
40代	男性（n = 509）	5.0	45.3
	女性（n = 777）	5.3	49.6
50代	男性（n = 388）	5.1	45.6
	女性（n = 1,043）	5.5	53.8
60代	男性（n = 54）	3.9	38.9
	女性（n = 50）	4.3	47.1

中学校

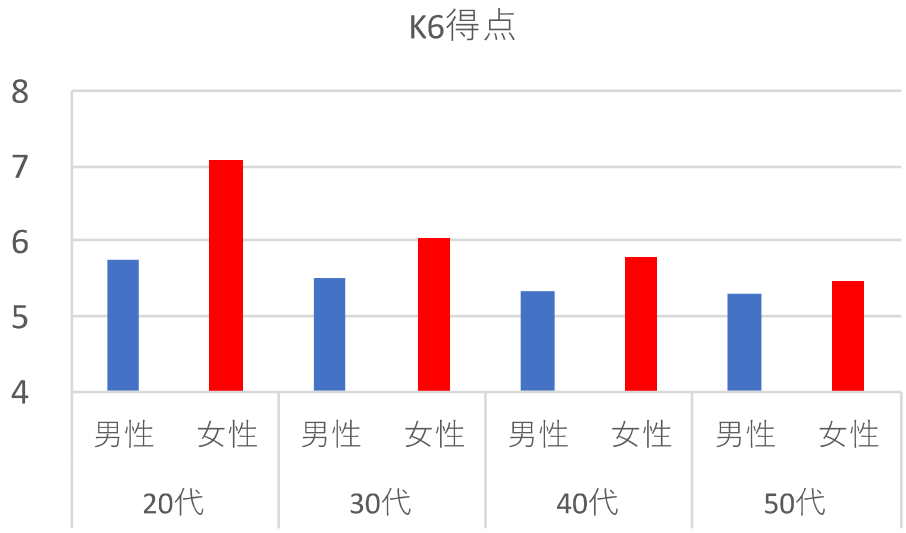
		K6得点	K6 ≧ 5
20代	男性（n = 755）	5.8	53.1
	女性（n = 583）	7.1	64.9
30代	男性（n = 1,001）	5.5	50.9
	女性（n = 518）	6.0	54.8
40代	男性（n = 789）	5.3	47.7
	女性（n = 696）	5.8	52.2
50代	男性（n = 1,041）	5.3	50.2
	女性（n = 782）	5.5	51.1
60代	男性（n = 90）	4.6	44.4
	女性（n = 30）	4.3	48.4

年代別・性別のメンタルヘルスの状態

小学校



中学校



２．小括

２．**年代別・性別比較**

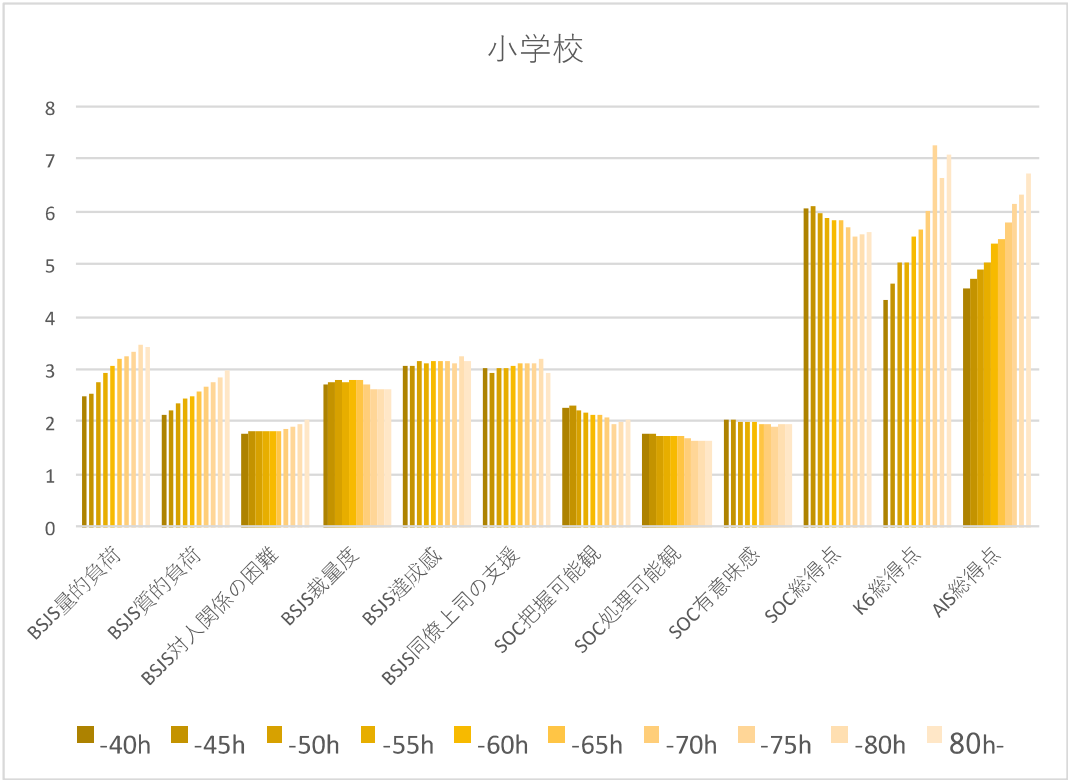
年齢が若いほど、メンタルヘルスの状態は不良

男性と比べ、**女性の**メンタルヘルスの状態は不良

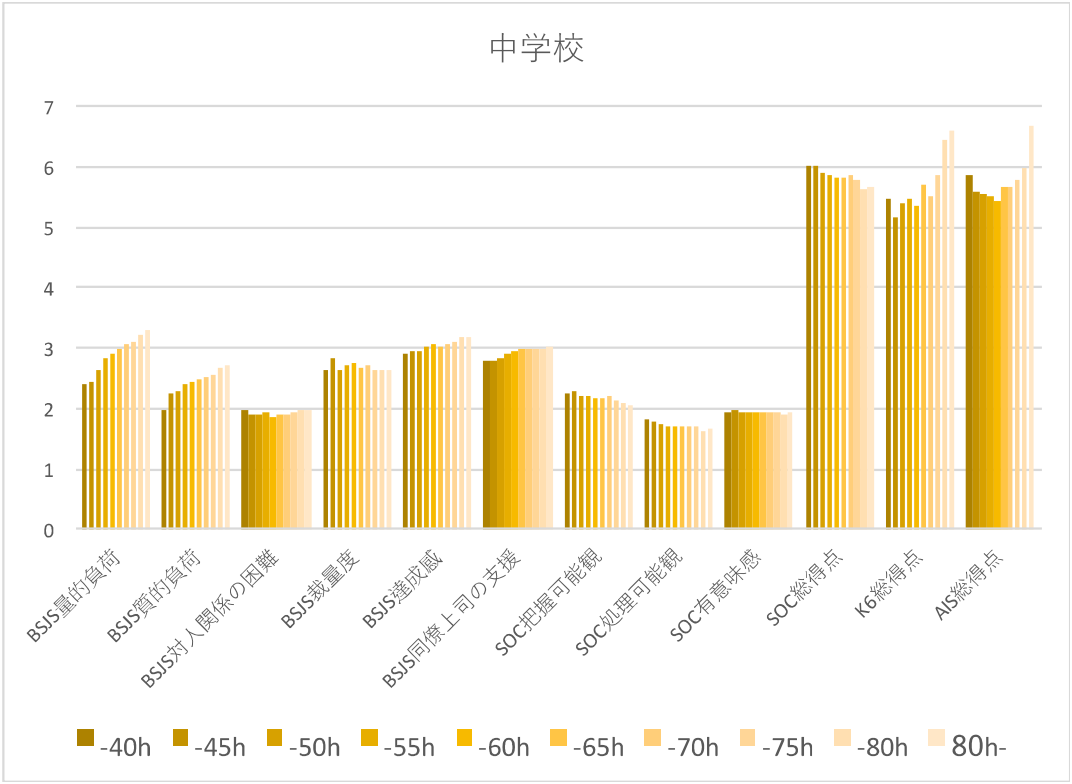
いずれも小・中学校に共通

３．週勤務時間

週勤務時間別　ストレス状況評価



※ SOCのスケールは1/10



※ SOCのスケールは1/10

週勤務時間別　メンタルヘルスの状態
小学校

男性

勤務時間	K6得点
-40h (n = 13)	4.5
-45h (n = 81)	3.7
-50h (n = 279)	4.4
-55h (n = 444)	4.6
-60h (n = 464)	5.1
-65h (n = 326)	5.3
-70h (n = 222)	5.6
-75h (n = 105)	6.7
-80h (n = 53)	6.0
80h- (n = 35)	7.0

女性

勤務時間	K6得点
-40h (n = 29)	4.2
-45h (n = 129)	5.2
-50h (n = 438)	5.4
-55h (n = 841)	5.3
-60h (n = 838)	5.8
-65h (n = 554)	5.9
-70h (n = 308)	6.3
-75h (n = 135)	7.7
-80h (n = 39)	7.3
80h- (n = 23)	7.5

週勤務時間別　メンタルヘルスの状態
中学校

男性

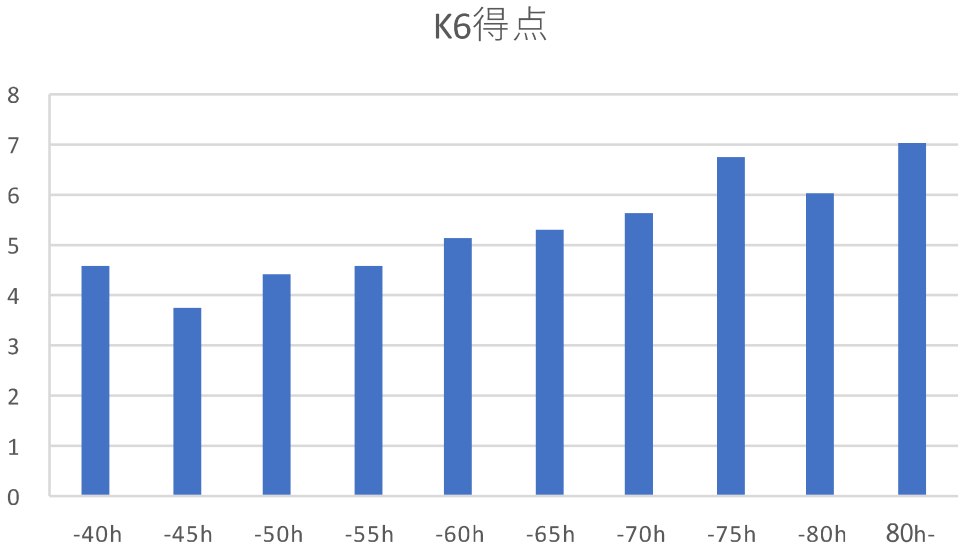
勤務時間	K6得点
-40h (n = 25)	5.2
-45h (n = 76)	5.6
-50h (n = 230)	5.2
-55h (n = 435)	5.2
-60h (n = 556)	5.0
-65h (n = 647)	5.4
-70h (n = 570)	5.2
-75h (n = 466)	5.5
-80h (n = 312)	6.3
80h- (n = 367)	6.3

女性

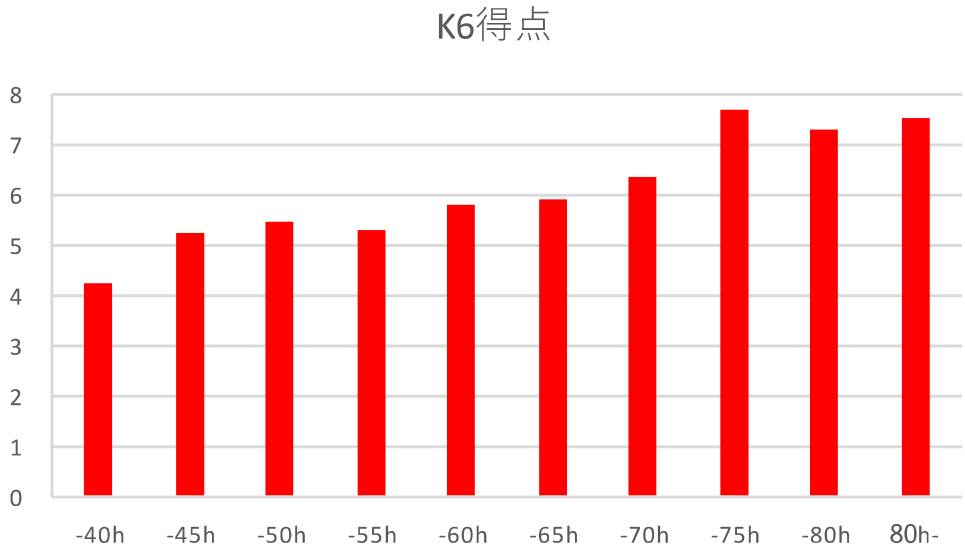
勤務時間	K6得点
-40h (n = 20)	5.8
-45h (n = 73)	4.7
-50h (n = 275)	5.6
-55h (n = 504)	5.7
-60h (n = 485)	5.8
-65h (n = 426)	6.1
-70h (n = 320)	6.0
-75h (n = 223)	6.6
-80h (n = 151)	6.7
80h- (n = 170)	7.3

週勤務時間別　メンタルヘルスの状態
小学校

男性

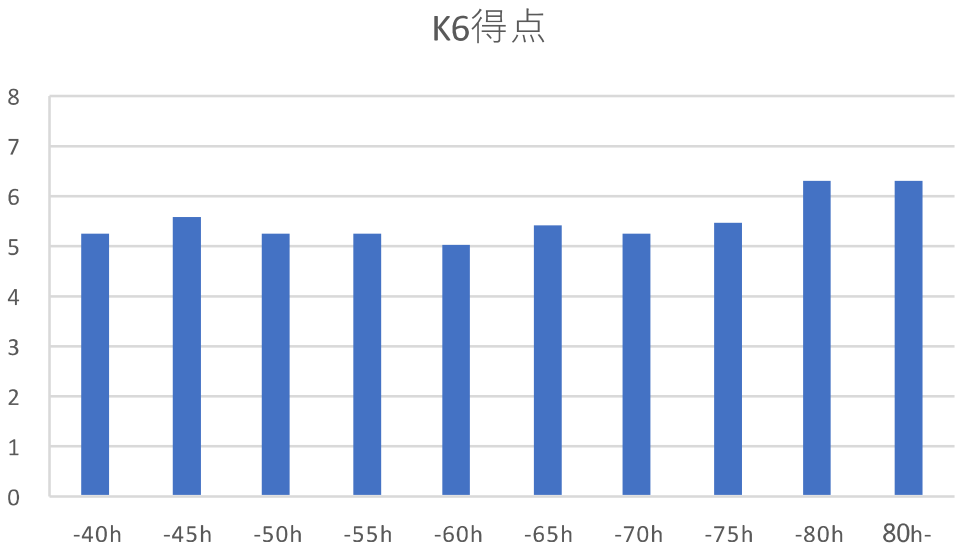


女性

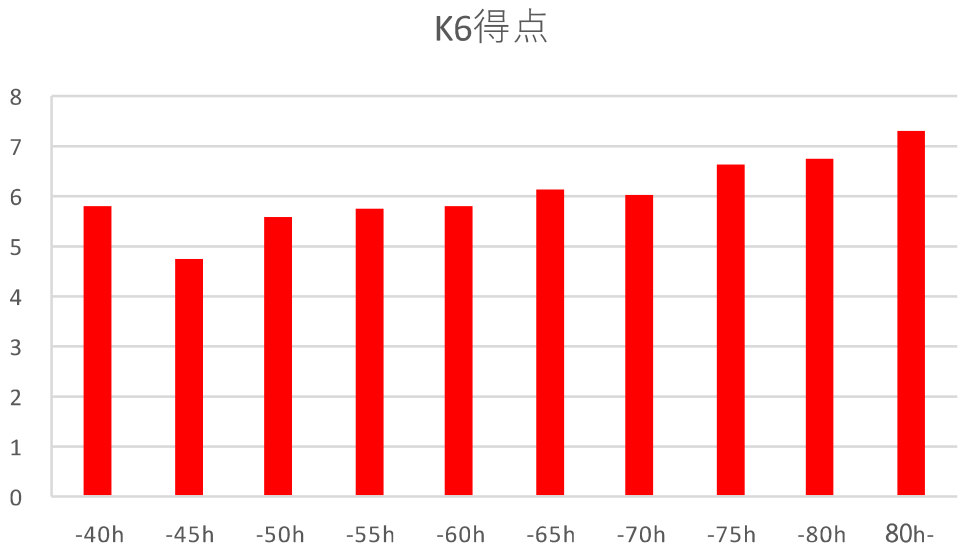


週勤務時間別　メンタルヘルスの状態
中学校

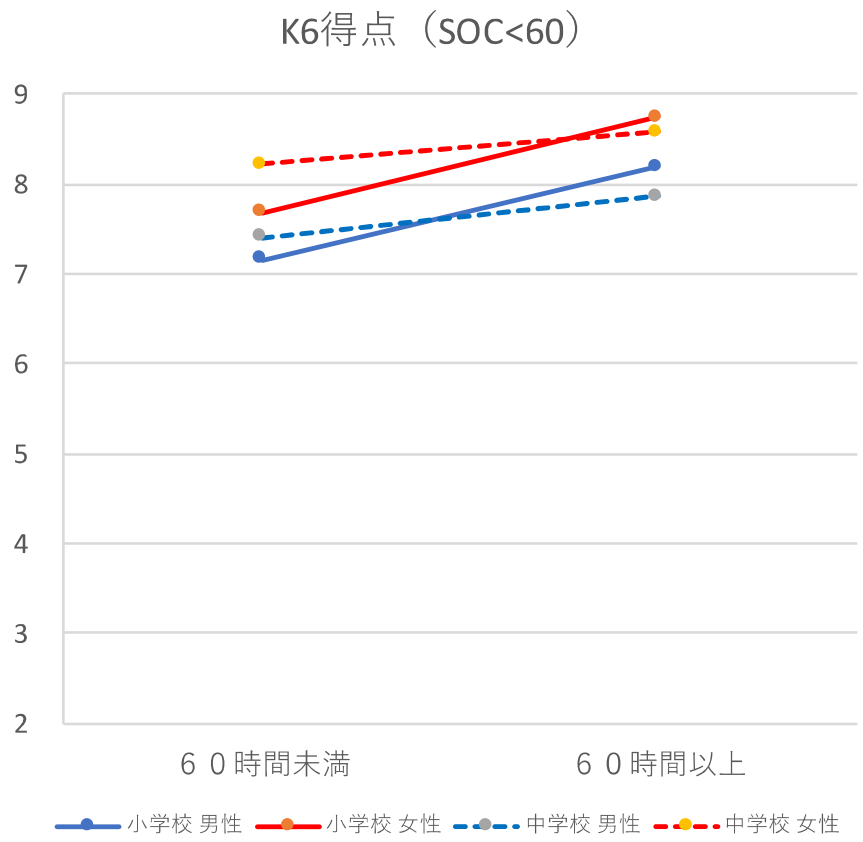
男性

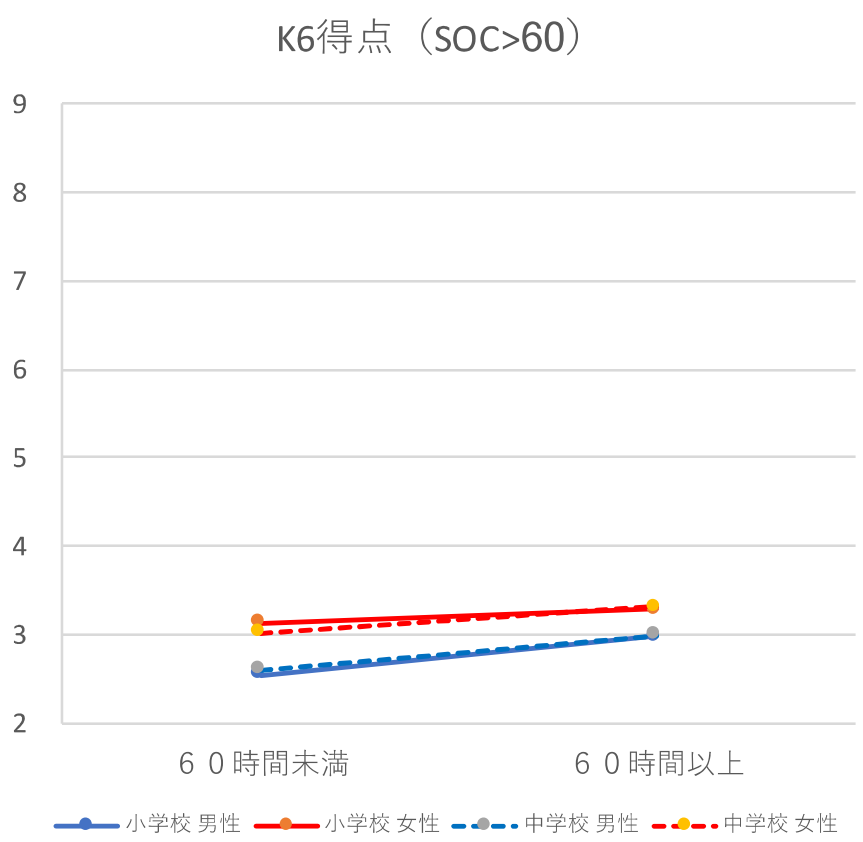


女性



長時間勤務の有無による
メンタルヘルスの状態推移（SOC別）





３．小括

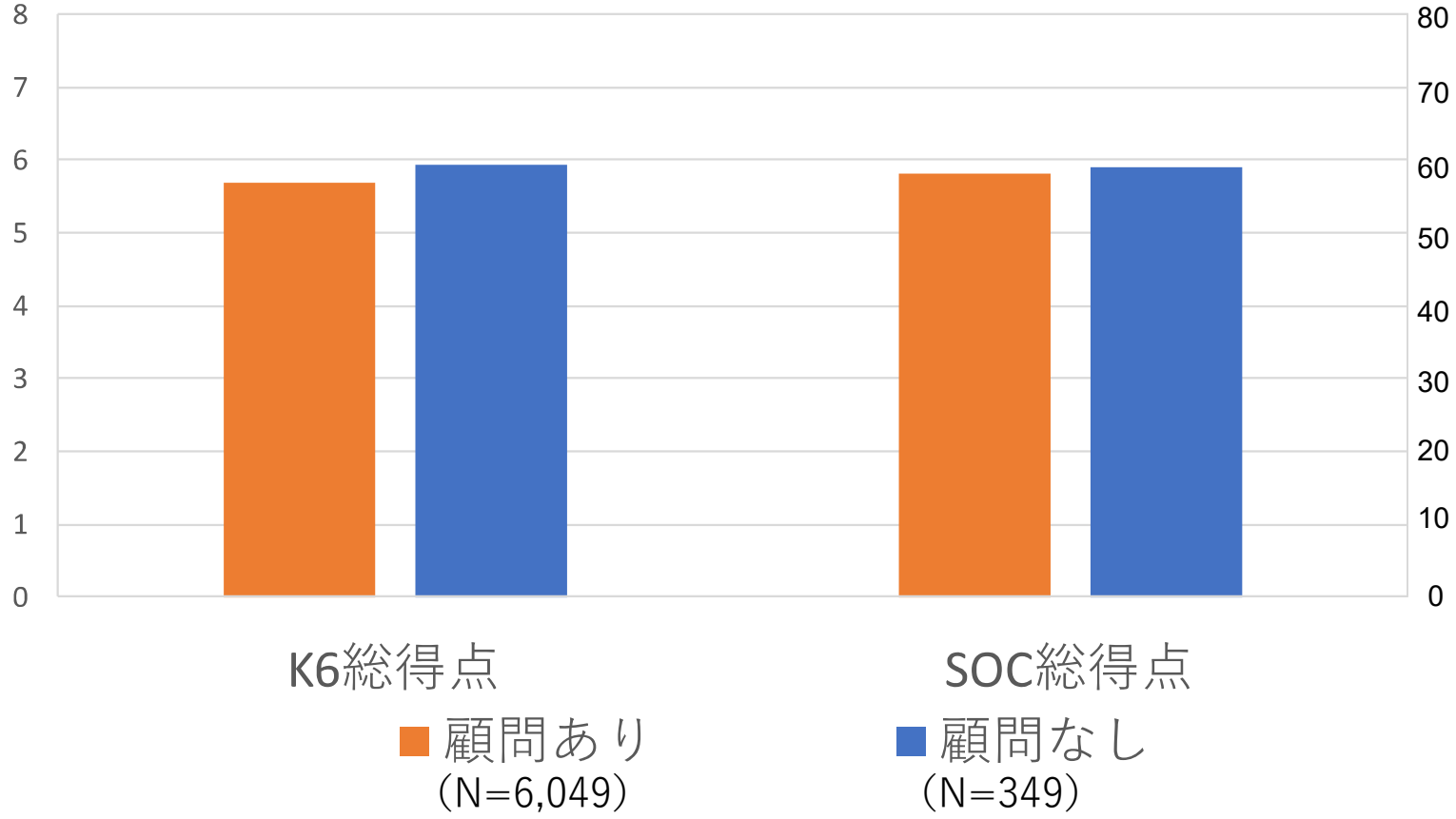
３－１．**週勤務時間**
週勤務時間が長くなるほど量的負荷、質的負荷が高くなる
また、勤務時間依存的にメンタルヘルスは不良となる

３－２．**長時間勤務時間の有無**でメンタルヘルス状態を比較すると
SOC 60点未満では、長時間勤務により悪化し
SOC 60点以上では、長時間勤務の影響を受けにくい

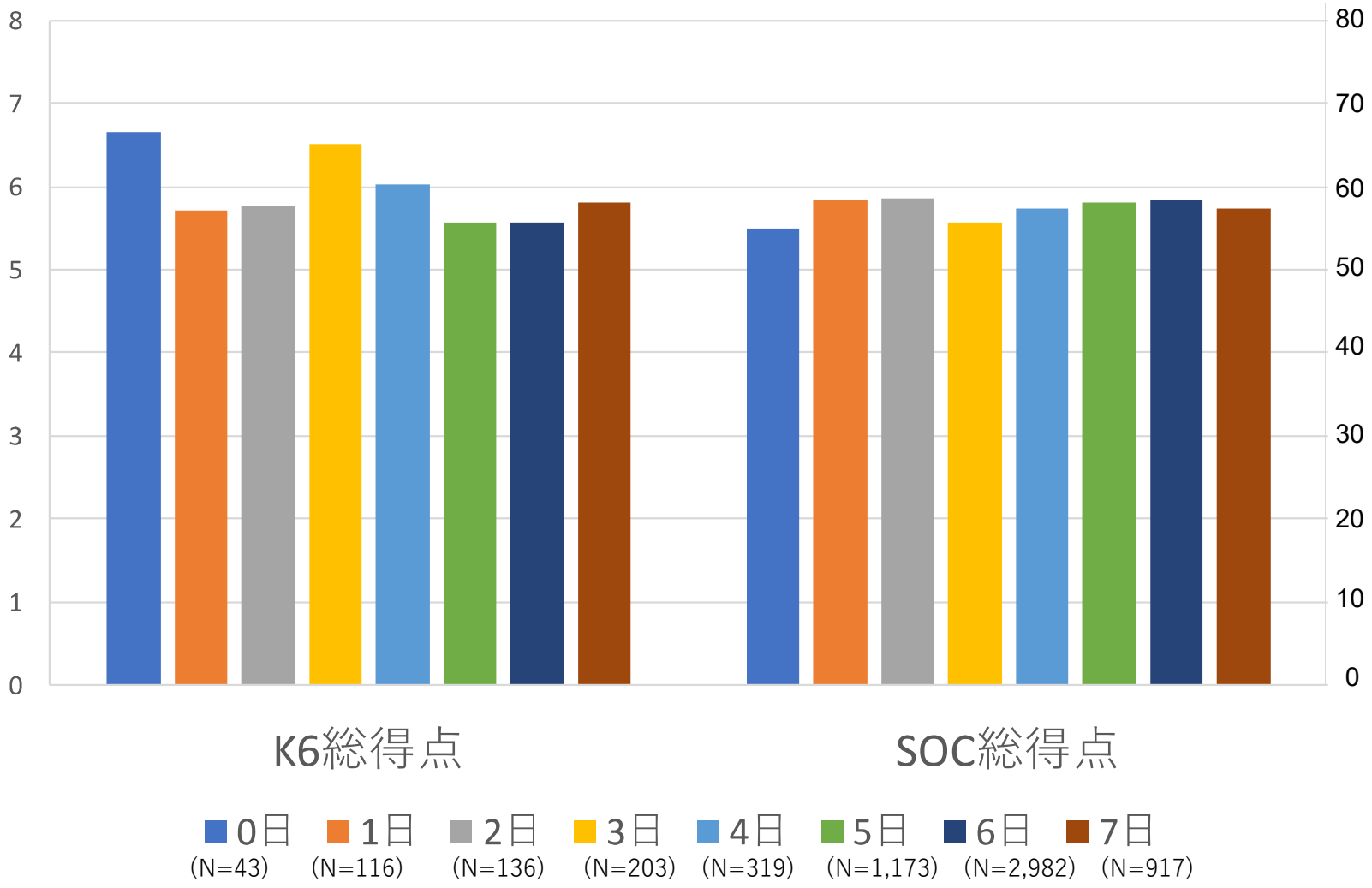
４．部活動

対象：中学校のみ

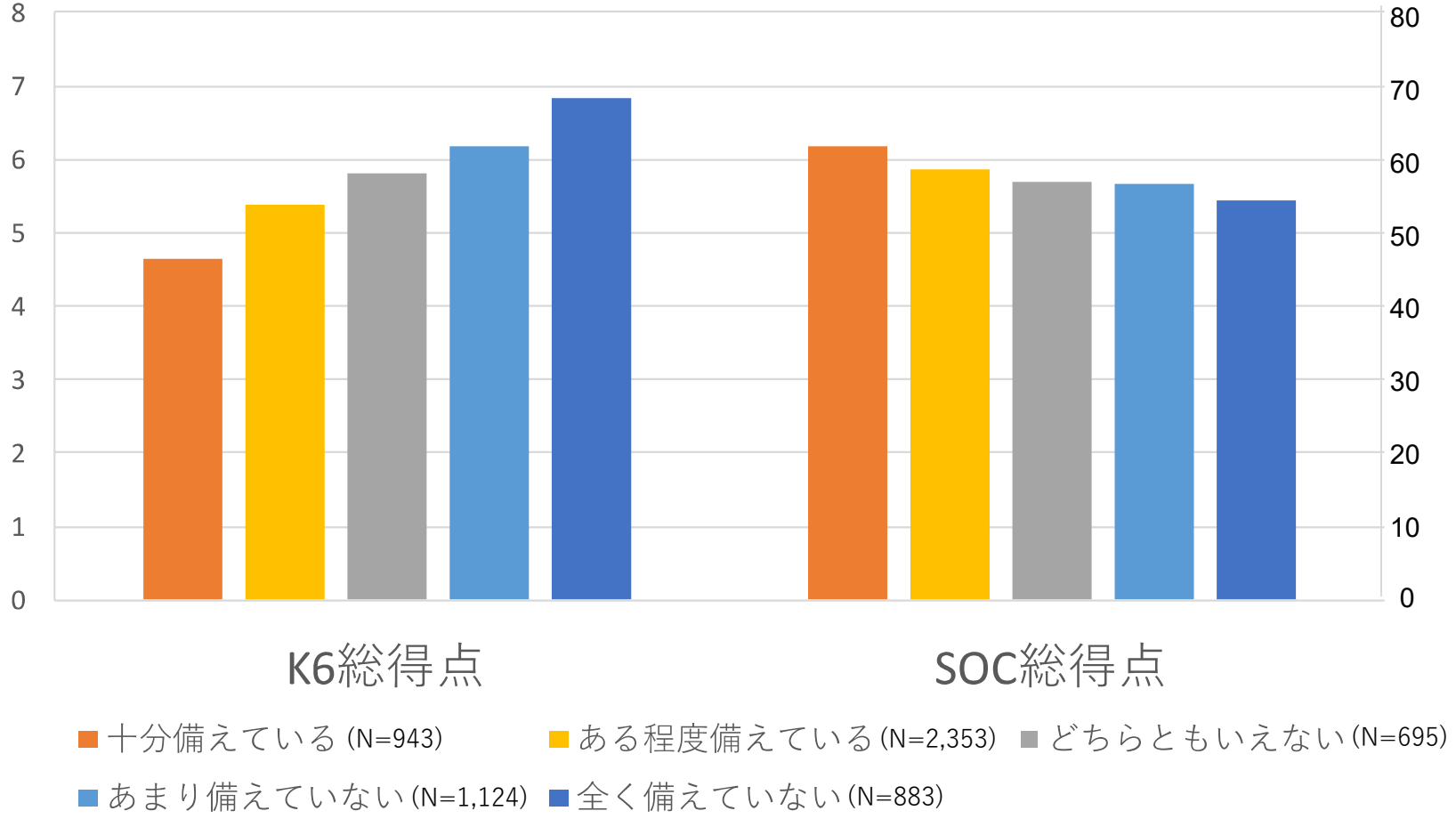
部活動顧問の有無によるストレス状況の評価



担当する部活動の実施日数によるストレス状況の評価

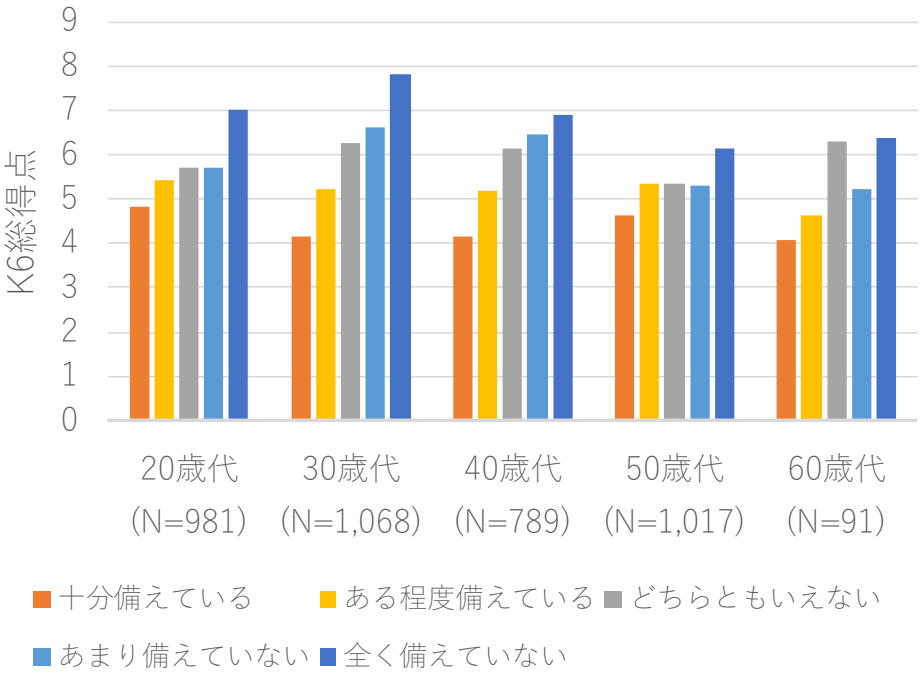


部活動に必要な技能を備えているか による ストレス状況の評価

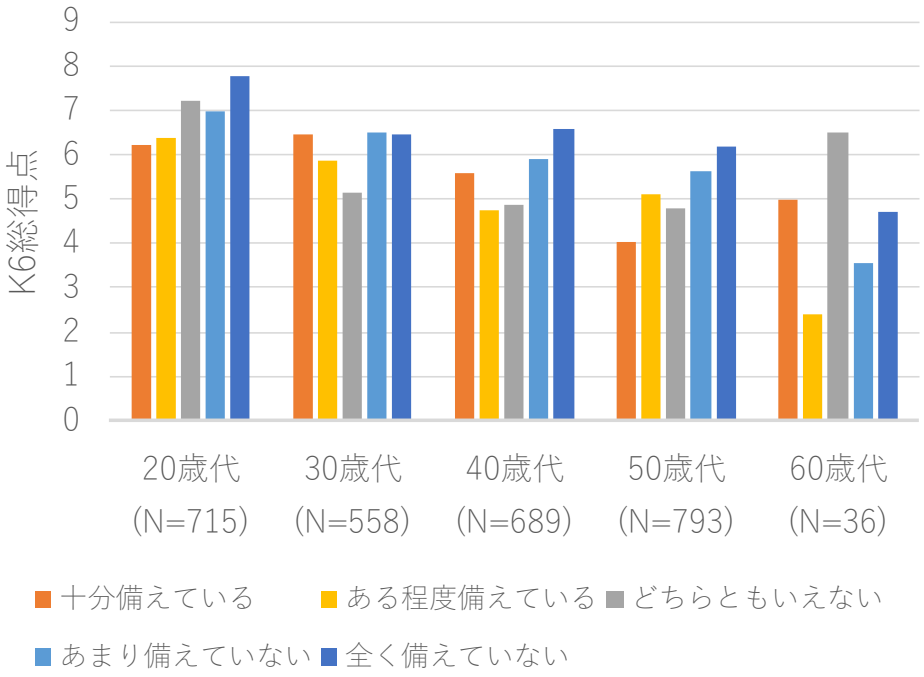


部活動に必要な技能を備えているか による ストレス状況の評価

年代別（男性）

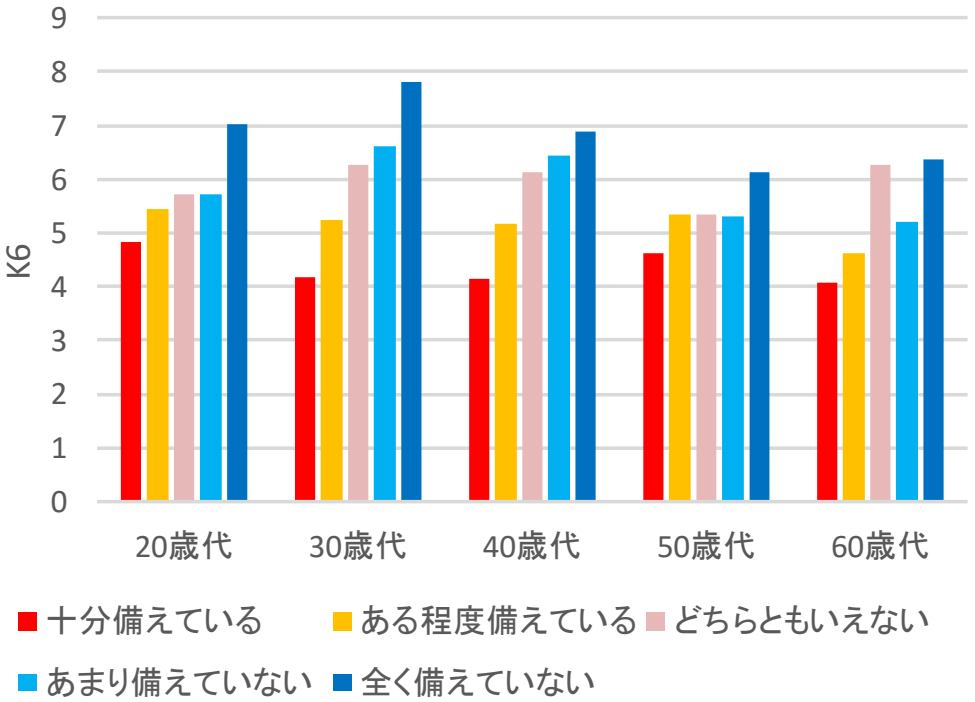


年代別（女性）



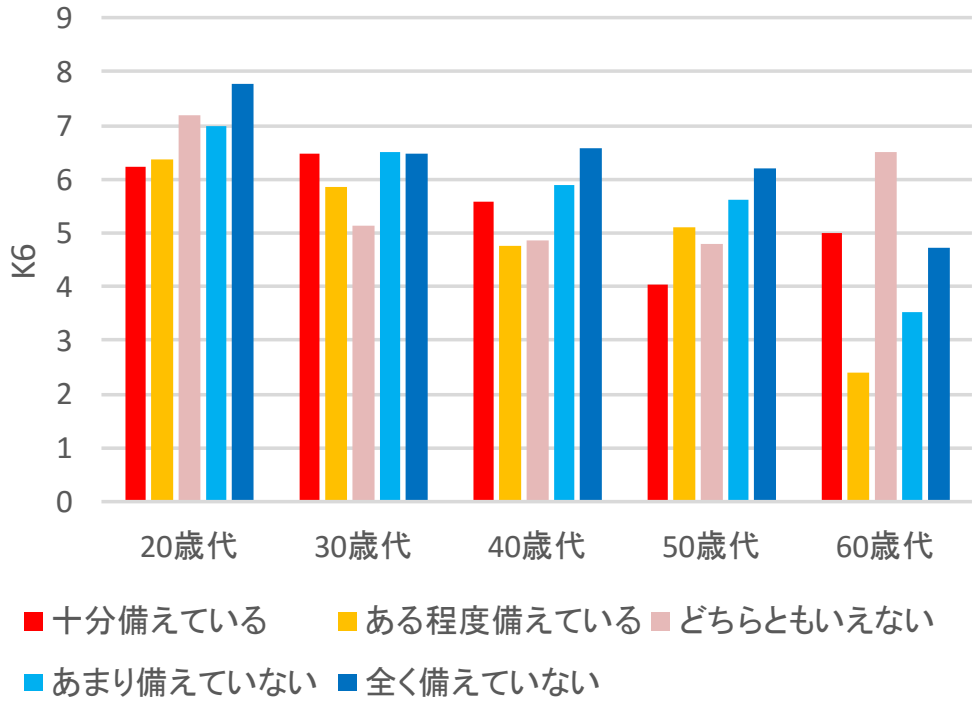
部活動に必要な技能を備えているか による ストレス状況の評価

男性



共分散分析による有意確率
部活動指導知識　p = 0.026*
年齢　p = 0.077

女性



共分散分析による有意確率
部活動指導知識　p = 0.752
年齢　p = 0.000*

４．小括

４．**部活動**

担当する部活動実施日数とメンタルヘルスとの相関関係は見受けられない

必要な技能を備えていない場合、メンタルヘルス不良となる傾向が認められる

ストレス評価の特徴　まとめ

1．**教諭**と教育・研究系の勤務者を比較すると
　量的負荷が高い、裁量度が低い、**メンタルヘルスの状態が不良**

2．**年代別・性別比較**
　年齢が若いほど、メンタルヘルスの状態は不良
　男性と比べ、女性のメンタルヘルスの状態は不良

3－1．**勤務時間**
　勤務時間が長くなるほど量的負荷、質的負荷が高い
　また、勤務時間依存的にメンタルヘルスは不良となる

3－2．**長時間勤務時間の有無**でメンタルヘルス状態を比較すると
　SOC 60点未満では、長時間勤務により悪化し
　SOC 60点以上では、長時間勤務の影響を受けにくい

4．**部活動**
　担当する部活動実施日数とメンタルヘルスとの相関関係は見受けられない
　必要な技能を備えていない場合、メンタルヘルス不良となる傾向が認められる

提言

- 教員のメンタルヘルス状態が、他職種と比較し
  不良であることが明らかとなった
- 勤務時間が長くなるほどメンタルヘルス状態が不良となるため、
  勤務時間削減の対応が求められる
- 部活動に顕著であったが、
  　専門性を発揮できる場面ではストレスを感じにくいが、
  　専門性を発揮できない場面で強いストレスを受ける傾向がある
  部活動指導員などの活用により改善できる可能性が示唆された